

金沢大学前身校教育掛図の調査・撮影

著者	堀井 美里, 上田 啓未, 堀井 洋, 高田 良宏
雑誌名	石川県立自然史資料館研究報告書 = Bulletin of the Ishikawa Museum of Natural History
巻号	5
ページ	1
発行年	25-41
発行年	2015-03-01
URL	http://hdl.handle.net/2297/43988

学生の教学支援としてのアカンサスポータルの利用度解析

東 昭孝, 笠原 禎也, 高田 良宏, 二木 恵, 松平 拓也

Akitaka Higashi, Yoshiya Kasahara, Yoshihiro Takata, Megumi Futatsugi, Takuya Matsuhira

higashi@staff.kanazawa-u.ac.jp

金沢大学 総合メディア基盤センター

Information Media Center, Kanazawa University

概要

金沢大学では、全学ポータルとして開発・運用を行ってきたアカンサスポータルと呼ばれるシステムがある。アカンサスポータルには、多種多様な機能があり、ユーザが利用したデータが蓄積されている。我々は全学ポータルを運用することで蓄積されるデータが全学ポータル自身の改善、さらには、教学支援に活かせることを確認すべく、学生の動向、教学支援状況、留学生の状況に関する解析・考察を行った。本稿では、全学ポータルと蓄積データの概要および解析結果とその考察を述べる。さらに、今後の展望として、全学ポータルを拡張したベンチマーク、データウェアハウス、教学 IR (Institutional Research) システムへの応用の可能性について述べる。

キーワード

ポータル, データウェアハウス, Institutional Research (IR), 教学支援

1. はじめに

近年、日本の大学においても教育、経営、財務情報を含む大学内部のさまざまなデータの入手や分析と管理、戦略計画の策定、大学の教育プログラムのレビューと点検など包括的な活動である Institutional Research (以下、IR) を導入し、大学の経営や教育・学生支援に活用しようという動きが活発化している。金沢大学においても 2014 年度に採択された AP (大学教育再生加速プログラム) の一環として教学 IR を推進することとなった¹⁾。

IR では、学内データの分析結果を基に施策の立案、実施した検証などを行うが、そのためには、学内に散在す

るデータを収集・蓄積する必要がある。しかし、一般的に大学内の情報システムは、部署ごと、目的ごとに独立して構築されている場合が多く、データの効率的な収集が課題となる。データ収集・蓄積基盤は一朝一夕で構築できるものではなく、IR 推進のネックとなる可能性が高い。一方、金沢大学ではアカンサスポータルという全学情報サービスのためのポータルシステムが運用されている。2008 年度から主に学生教育サービスの提供を目的に運用を開始した。2010 年度からは、教育目的のみならず、教職員の業務支援、研究向けの機能を拡充し、全学ポータルシステムとして運用を行っている。現在まで全学ポータルシステムとして 5 年、初期の教育用ポータルから通算 7 年間運用を行ってきており、アカンサスポータルには、教学支援機能をはじめとした種々の全学向け情報

サービスを円滑に提供するために、ユーザ属性などのユーザの基本情報に加え、個々のユーザのサービス利用に関する様々なデータが蓄積されている。このようにアカンサスポータルは、前段で述べた学内情報の集約・蓄積の役割を兼ねていることから、我々は、これらのデータを学生の教学支援として活用することを目指している。しかし教学 IR の実現には、どのデータをどのように活用・分析するのが有効かを、十分検討する必要がある。そこで本稿では特に、教学支援に深く関係する分析のうち、学生動向、教学支援状況、留学生動向に着目し、将来的な教学向け IR 構築を視野に解析を試みた。

本研究では、アカンサスポータルが全学ポータルシステムとしてリプレースされる1年前からの約6年間を対象に、アカンサスポータルに蓄積されたデータのうち、一部のデータ（ログイン数、お知らせ掲載数、メッセージ送信数、アカンサス印刷予約数のデータ）を用いた。ログイン数やアカンサス印刷予約数は学生の生活パターンの傾向を掴み、学生生活支援の改善につなげられると考えられる。さらにお知らせ掲載数、メッセージ送信数に関する統計処理は、学生と大学との連絡の状況を把握し、今後の情報発信や学生向けの情報伝達、学生と教職員間のコミュニケーション手段の改善につながることを期待できる。さらに、アカンサスポータルのデータを収集・蓄積する機構が、今後構築する教学 IR システムでも有効であるかを考察する。

本論文の構成は以下のとおりである。まず2章で本研究の重点的に取り扱うアカンサスポータルの機能概要と蓄積されているデータについて説明する。次に3章で蓄積されたデータの解析結果とその考察について述べる。4章では今回の研究成果に基づいた今後の展望を述べる。最後に5章でまとめを行う。

2. アカンサスポータルとデータ蓄積

今回の分析で利用するアカンサスポータルの利用するデータについて述べる。アカンサスポータルは、ポータルの名前が示す通り、各システムの玄関口としての役割を担っている。認証には、本学の統合認証基盤として開発された金沢大学統合認証システム（Kanazawa University Single Sign-On, 以下、KU-SSO）を利用している²⁾。この統合認証基盤には、Shibboleth³⁾と呼ばれるシングルサインオン（以下、SSO）を可能とする技術を利用している。KU-SSOを利用することで、学内の30を超えるシステムに一度の認証でシームレスに利用できる仕組みである。認証に利用するIDは、金沢大学IDと呼ばれる全学IDで、生涯に1人1個のみ配布されるIDである。アカンサスポータルは、シングルサインオンで連携

する各種サーバ（サービスプロバイダ）への入り口であるだけでなく、独自機能として様々なサービスを提供している。特に連絡用機能として、お知らせ、メッセージは重要で、学生と教職員の連絡手段として、広く利用されている⁴⁾。また、時間割機能には、履修している講義が表示されており、講義名を選択することで、該当のLMS（Learning Management System, 学習管理システムの略）のコースに自動でアクセスして利用できるように連携している。LMS独自のメール機能は利用せずに、アカンサスポータルのメッセージ機能と呼び出すことで、学生への個別の連絡はすべてアカンサスポータルのメッセージ機能を利用して行われている。表1に本稿に関わるアカンサスポータルの機能を示す。表1以外の機能については文献(5)を参照されたい。

表1 アカンサスポータル機能説明

機能	説明
システム連携機能	SSO およびデータ連携
時間割機能	履修者、担当教員が LMS への SSO, 休講, 補講, 時間割変更, 教室変更の通知
メッセージ機能	個人宛にメッセージ（メール）を送信
お知らせ機能	学内の各種情報を掲載
ログイン履歴機能	ログインの履歴閲覧
アカンサス印刷予約機能	学内ネットワークプリンタ印刷予約機能

2.1. アカンサスポータルの蓄積データ

アカンサスポータルと学内の各情報サービスシステムとは、データの連携を行っており、教務システムからは教育に関係したデータとして、学生情報、講義情報、履修情報、成績情報などのデータを受信している。

他にも人事管理システムからは教職員情報、施設管理システムからは施設のマスタ情報などのデータを受信している。データの受信だけではなく、他の情報サービスシステムに対してユーザ情報など必要な情報を送信しており、アカンサスポータルは、学内のデータ流通の中心となっている。表2に本稿で利用する蓄積データを示す。その他に、スケジュール情報、進路報告、サークル情報、イベント情報などがある。

表2 解析に用いた蓄積データ

データ種別	説明
ログイン情報	KU-SSOで認証後、アカンサスポータルにログインした記録。その後のページ移動は記録しない
学生情報	教務システムから受信した学生の情報で、リアルタイムに情報更新
教職員情報	人事管理システムから受信した教職員情報で1日1回夜間に更新
講義情報	教務システムから受信した履修情報、担当教員で、リアルタイムに情報更新。
LMS 情報	LMSのアクセス数で、各コースにアクセスする度に毎回記録
メッセージ	アカンサスポータル上のメッセージの送信・受信情報
お知らせ	アカンサスポータル上のお知らせの掲載情報
アカンサス印刷予約情報	アカンサスポータル上の印刷予約情報

3. データ解析と考察

3.1. 学生の解析

アカンサスポータルに蓄積された学生のデータを中心に解析を行い、今後のICTを用いた教学支援に活かすために、学生の動向、生活パターンを考察した。

3.1.1. 学生の年度単位のログイン数

図1に、年度ごとの学生数^⑨とログイン数を示す。図より、学生はアカンサスポータルを運用開始当初から日常的に利用しており、アカンサスポータルの利用データは学生の動向を掴むうえで有効な情報といえる。また、運用を開始した年度から現在まで、学生数にはほとんど変化がみられないにも関わらず、ログイン数は年々直線的に増加し、2014年度には全学ポータルシステムに移行する前年度（2009年度）の約2倍となっており、データ量が増大していることが特徴的である。

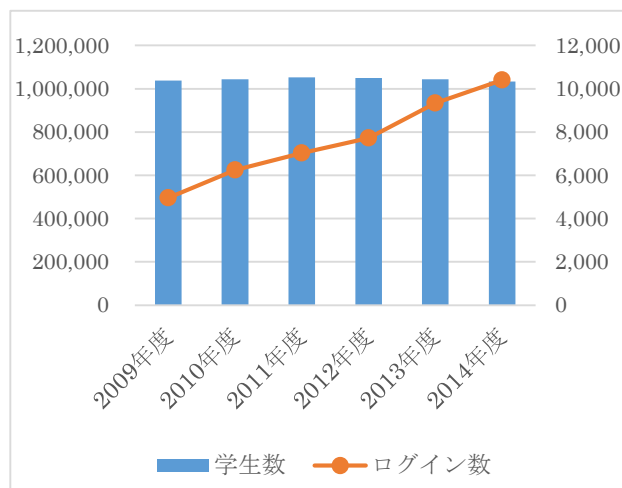


図1 学生数とログイン数の推移

3.1.2. 組織区分・学年単位のログイン数

日本の多くの大学では、組織区分として学部制を採用しているが、金沢大学では2008年4月に、学部制から学域・学類制に移行し、3学域16学類5研究科という組織区分となっている（表3）。本研究では、本学の所属学生を表3の「組織区分」のように大きく分類し、それぞれの組織区分による利用状況について調査を行った。

表3 3学域16学類5研究科一覧

学域	学類	組織区分
人間社会学域	人文学類	学域学類生
	法学類	学域学類生
	経済学類	学域学類生
	学校教育学類	学域学類生
	地域創造学類	学域学類生
	国際学類	学域学類生
理工学域	数物科学類	学域学類生
	物質化学類	学域学類生
	機械工学類	学域学類生
	電子情報学類	学域学類生
	環境デザイン学類	学域学類生
	自然システム学類	学域学類生
医薬保健学域	医学類	学域学類生
	薬学類・創薬科学類	学域学類生
	保健学類	学域学類生

研究科など	専攻など	組織区分
人間社会環境研究科	6 専攻	大学院（修士課程）
教育学研究科		特殊教育特別専攻科
法務研究科（法科大学院）		専門職大学院
自然科学研究科	6 専攻	大学院（修士課程） 大学院（博士課程）
医薬保健学総合研究科	8 専攻	大学院（修士課程） 大学院（博士課程）

学生の組織区分・学年別のアカンサスポータルへの1人あたりのログイン数を集計することで、各組織や学年により、アカンサスポータルの利用方法の違いや傾向が掴めると推測する。

図2に2014年度における学生の組織区分・学年別のアカンサスポータルへの1人あたりのログイン数を示す。図から学域学類の1年生の1人あたりのログイン数が多いことや、在学期間が長い学生は、ログイン数が減少していることがわかった。特に学生の大多数が所属する学域学類、大学院（修士課程）、大学院（博士課程）においては、最終学年の利用数がかかなり少ないことがわかる。特に学域学類1年生のログイン数が多いことは、LMSの利用に深く関係しているのではないかと推測した。そのため、学域学類1年生のLMSアクセス数を調査したところ、前期（4月~9月）116件、後期（10月~3月）75件となり、特に学年前期の利用がかかなり多いことがわかった。学域・学類の1年生は、前期に行われる必修授業である情報処理基礎や大学社会生活論などで、アカンサスポータルやLMSを利用する講義が多く行われていることが影響していると言える。

このことから、LMSを活用する必修授業が多いことが、アカンサスポータルの利用頻度に深く関係していることがわかった。それに対し、4年生など最終学年の利用が減少しているのは、受講している講義が少ないことが影響しているためとわかった。学年単位で履修数を調査したところ、どの組織区分でも、最終学年は1年生に比べて半分以下の履修数であった。このことから、4年生などの最終学年の利用が減少しているのは、受講している講義が少なく、LMSを利用する機会が少ないことが影響していると言える。更に専門職大学院のログイン数が多いことや、学生の動向を調べるために、本稿の3.1.3~3.1.5で別の視点からLMSアクセス数を中心に統計を取り解析を行った。

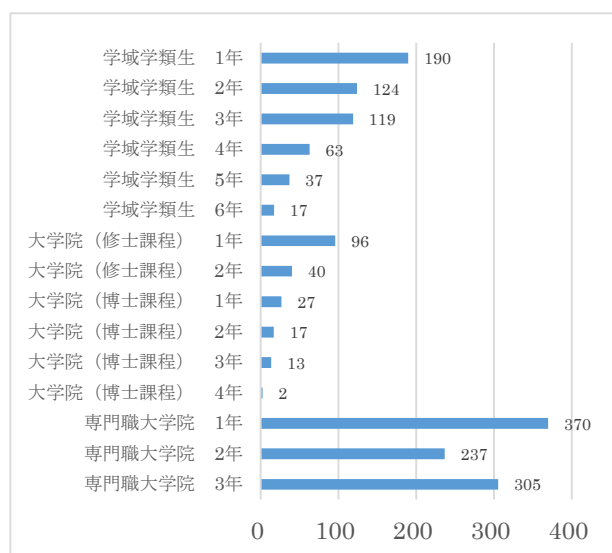


図2. 組織区分・学年別の1人あたりのログイン数

3.1.3. 組織単位ログイン数・LMSアクセス数

組織区分でのログイン数、LMSアクセス数を解析することで、アカンサスポータルへのログインとLMSの利用との関係について解析し、学生が何を目的としてアカンサスポータルを利用しているかを明確化する。

学生の2014年度の組織単位のアカンサスポータルの1人あたりのログイン数、1人あたりのLMSアクセス数、それらの割合（LMSアクセス数/ログイン数）を表4に示す。特殊教育特別専攻科、研究生・科目等履修生は学生数が少なくばらつきが出ることが予想されるため、データには含めていない。

アカンサスポータルの時間割には履修している講義のリンクが表示されており、リンクをクリックすることで、該当講義のLMSのコースにアクセスすることができる。この数をLMSアクセス数とする。

表から、大学院（特に博士後期）はLMSの利用数が少ないことがわかった。それに対し、専門職大学院は利用数が非常に多いことがわかった。専門職大学院でログイン数がLMSアクセス数より小さいことも、1度のログインで複数のLMSのコースにアクセスしていることがわかり、特徴的な利用を行っていることがわかった。その根拠として、ログイン数よりもLMSアクセス数が多いことから言える。

また、他の大学院に関しては、利用数が非常に少なくなっていることがわかった。根拠として、履修している講義が少ないことや、講義が少ない（研究がメイン）、履修者数も少ないこともあり、あまり担当教員がLMSを利用する機会が少ないことが影響していると言える。このことから、学生がアカンサスポータルを利用している理由のひとつはLMSの利用を目的としていることが明確化できた。

表4 組織単位ログイン数・LMS アクセス数

組織区分	ログイン数	LMS アクセス数	割合
学域学類生	926, 595	884, 334	95. 4%
大学院（修士課程）	85, 802	27, 152	31. 6%
大学院（博士課程）	14, 329	1, 139	7. 9%
専門職大学院	9, 399	11, 827	125. 8%

※割合は「LMS アクセス数/ログイン数」

3.1.4. 月・組織区分単位のログイン数・LMS アクセス数

月ごとでのログイン数, LMS アクセス数を解析することで, 各月での学生の学習状況を把握し, 今後のLMSの利用方法の改善を進めていくことを目的に解析を行った. 学生の2014年度の年ごとの組織区分単位でのアカンサスポータルでの1人あたりのログイン数を図3, 1人あたりのLMS アクセス数を図4に示す(どちらの図も小数点第一位で四捨五入). 特殊教育特別専攻科, 研究生・科目等履修生は人数が少なくばらつきが出るのが予想されるため, データには含めていない.

図から, 学域・学類生, 専門大学院については, 講義期間中の利用度は高いが, 休暇に入ると利用度が下がることがわかった. その根拠として, 月ごとのログイン数が, 講義期間中は多く, 休暇中は少ないことから言える.

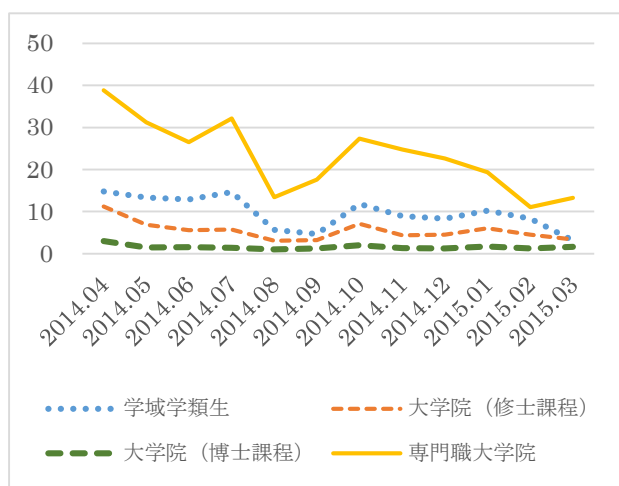


図3. 月ごとの1人あたりのログイン数

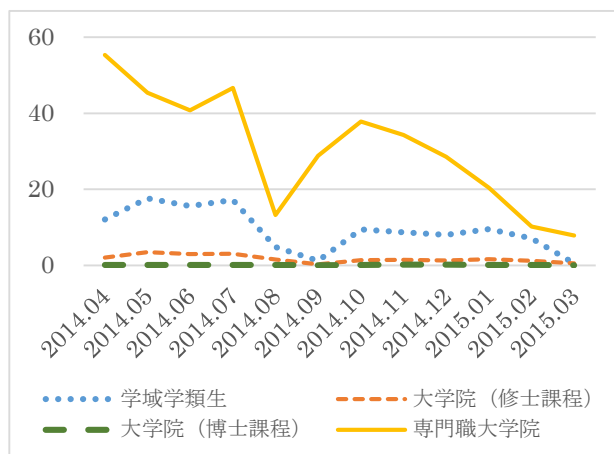


図4. 月ごとの1人あたりのLMS アクセス数

全学生の月単位でログイン数, LMS アクセス数(図5)を集計した. 図から, 前期ではLMSの利用でアカンサスポータルを利用していることが多いが, 夏季休暇, 後期にかけて, LMS以外でアカンサスポータルを利用していることがわかった.

その根拠として, 月ごとのログイン数とLMSアクセス数の件数で, 夏季休暇を境に, LMSアクセス数よりもログイン数が多くなっていることから言える.

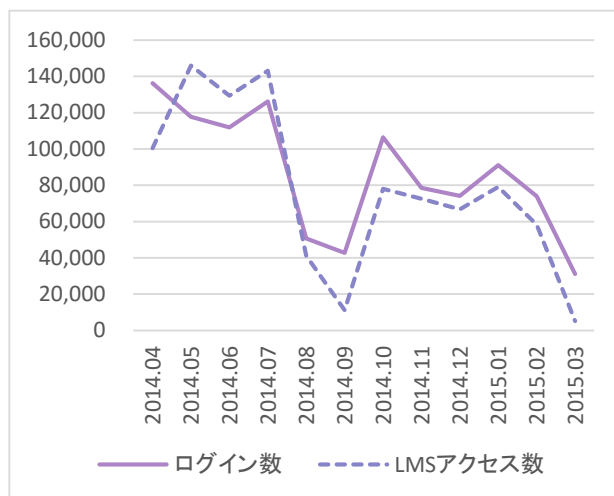


図5. 月ごとのログイン数とLMSアクセス

さらに組織区分・月単位でログイン数, LMS アクセス数(表5参照)で組織区分単位の解析を進めた. 学域・学類生も前期は, LMSを多く利用しており, 後期にかけて減少していくことがわかった. また専門職大学院も, 同じ傾向で利用が減少しているが, 講義期間中のLMSの利用頻度は他の組織に比べて非常に高いことがわかった.

後期の利用が減少している根拠として, 学域・学類生の前期は, ログイン数よりもLMSアクセス数が多く, 後期にかけてログイン数とともに, LMSアクセス数の割合も下がっており, 前節で述べたとおり, 前期にLMSを利

用する必須の授業が多いこともあり、後期では利用が少なくなっていることが影響していると言える。また専門大学院は、講義期間中のログインに対するアクセス数の割合は高く、利用頻度が高いことから、前節で述べたとおり特殊な利用方法を行っていると言える。この結果、休暇中、学生はあまり学習していないことや、後期については LMS の利用を行っている講義が少ないことがわかった。今後、後期の講義の LMS の利用や休暇中の復習や予習で LMS を活用し、学生に対して教学支援の活動の一環として、改善を行ってきたい。

表5 組織単位ログイン数・LMS アクセス数

年月	学域学類生			大学院(修士課程)		
	ログイン数	LMS アクセス数	割合	ログイン数	LMS アクセス数	割合
2014.04	117,114	95,547	81.6%	14,904	2,709	18.2%
2014.05	105,889	139,239	131.5%	9,090	4,656	51.2%
2014.06	101,748	123,352	121.2%	7,437	3,961	53.3%
2014.07	115,720	135,993	117.5%	7,560	4,085	54.0%
2014.08	45,075	37,988	84.3%	4,039	2,113	52.3%
2014.09	36,936	9,630	26.1%	4,241	404	9.5%
2014.10	93,547	74,463	79.6%	9,481	1,834	19.3%
2014.11	70,533	68,994	97.8%	5,835	2,041	35.0%
2014.12	66,028	63,642	96.4%	6,029	1,746	29.0%
2015.01	80,647	75,597	93.7%	8,029	2,357	29.4%
2015.02	66,170	55,876	84.4%	5,977	1,547	25.9%
2015.03	24,892	4,149	16.7%	4,524	637	14.1%
年月	大学院(博士課程)			専門職大学院		
	ログイン数	LMS アクセス数	割合	ログイン数	LMS アクセス数	割合
2014.04	2,968	153	5.2%	1,243	1,771	142.5%
2014.05	1,472	161	10.9%	1,000	1,454	145.4%
2014.06	1,612	93	5.8%	848	1,306	154.0%
2014.07	1,433	116	8.1%	1,027	1,494	145.5%
2014.08	1,020	119	11.7%	429	423	98.6%
2014.09	1,222	65	5.3%	563	922	163.8%
2014.10	2,104	207	9.8%	876	1,212	138.4%
2014.11	1,371	308	22.5%	791	1,098	138.8%
2014.12	1,275	171	13.4%	724	914	126.2%
2015.01	1,745	208	11.9%	618	654	105.8%
2015.02	1,307	159	12.2%	354	327	92.4%
2015.03	1,623	68	4.2%	425	252	59.3%

※割合は「LMS アクセス数/ログイン数」

3.1.5. 全学生の LMS アクセス数とログイン数

2009年4月から2015年6月までの全学生の LMS アクセス数とログイン数を比較することで、現在までにアカンサスポータルと LMS がどのように利用されたかを把握し、今後の LMS の利用方法について改善することを目的として解析を行った。

2009年4月から2015年6月までの全学生の期間の月ごとの LMS アクセス数とアカンサスポータルのログイン数を図6に示す。図から、LMS 以外の目的でもアカンサスポータルを利用することが多くなっているのがわかり、近年は2009年4月に比べ、他の機能の利用が増加していることがわかった。このことから、アカンサスポータルは玄関としてのリンク集、LMS だけではなく、他の目的での利用が多くなってきていることがわかった。

根拠として、データの LMS アクセス数は2009年4月から微増しており、2012年度から現在にかけては、逆に減っている状態だが、アカンサスポータルのログイン数は、年々増加していることから、LMS の利用率以上に、ログイン数が増加していることから言える。

またデータ LMS の利用率が向上していないことから、LMS の普及に向けての活動が重要なことがわかった。

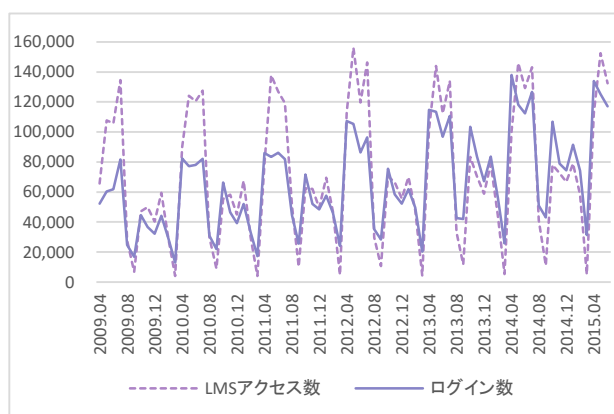


図6. 全学生 LMS アクセス数とログイン数の推移

3.1.6. アカンサス印刷予約数

アカンサス印刷予約とは、アカンサスポータルで、PDF ファイル、TXT ファイルをアップロードして印刷予約することで、学内にある 12 台のネットワークプリンタのどこでも印刷が可能なサービスである。

サービスを利用するためには、大学に来る必要があるため、アカンサス印刷予約数を解析して、学生の学内生活の動向が掴めるのではないかと推測する。また、前節に述べたとおり、LMS の利用以上に、アカンサスポータルの利用が年々増加しており、LMS の利用以外のサービスでも活用されていることが証明できると推測する。

サービスを開始した 2013 年 5 月から 2015 年 6 月まで

の月単位の印刷数、印刷ユーザ数を図7に示す。実際に印刷が行われたかの判別はつかないため予約した時点での数になる。パソコンに直接ドライバを入れることでも印刷可能であり、その印刷数については含まれていない。このサービスは、学内の印刷サービスの一環であり、実際に学生が自宅や研究室などの他のプリンタなどで印刷している数ではないことに注意が必要である。

図から、印刷数が増加しており、有効なサービスとして利用されていることがわかった。また LMS 以外のサービスも活用されており、前節の LMS アクセス数が増えていないにも関わらず、アカンサスポータルの利用が増えている理由の1つであることがわかった。その根拠として、サービスを開始してから利用者のデータで増加していることから、サービスの認知度が上がり、普及が進んでおり、学生が学内で印刷を行うために、有効に利用できていると言える。

学生生活の動向としては、特に変わった傾向は見当たらず、休暇中の利用者数が少ないことから、休暇中は学内であまり学習していないことや、講義に必要な資料の印刷の必要がないことが影響していると言える。

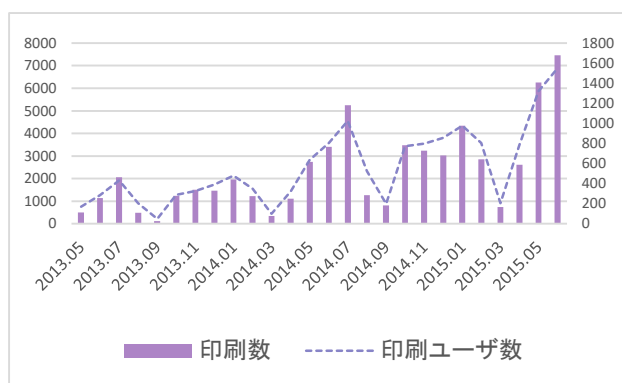


図7. アカンサス印刷予約数の推移

3.2. お知らせ・メッセージ（メール転送）機能に関わる解析

アカンサスポータルの機能の中から、学生と教職員との連絡手段として広く利用されているお知らせとメッセージ機能について解析を行った。お知らせは所属単位など広い範囲で情報を発信する際に利用するもので、メッセージは個人を指定して情報を発信する Web メールのように利用できる機能である。

大学から学生に情報を確実に届けることは重要なことである。お知らせ掲載数、掲載者、メッセージの送信数、送信者を調査することで、支援状況を把握して、改善につなげられるのではないかと推測する。

3.2.1. ユーザ区分によるお知らせ掲載数

お知らせは、学生からは掲載することができないため、教員、職員（非学務系）、職員（学務系）と3区分に分けてお知らせの掲載者の割合を図8に示す。職員（学務系）が多く利用しており、学生向けのお知らせの掲載は、学生に直接関わることが多い職員（学務系）が広く利用していることがわかった。教員については、学域学類などの所属単位などの広い範囲のお知らせは、あまり利用する機会はないと感じていたが、教員も利用する機会が多いことがわかった。根拠として、一つの理由としては、講義のお知らせを、専用の講義内情報通知を利用せずに、お知らせを利用しているケースがあることから言える。職員、教員ともに、お知らせを多く利用しており、学生の支援として有効に活用されていると言える。このことから言えることは、教員に対して、専用の講義内情報通知の機能があることを周知し、改善につなげることが、教員、学生にとって、より連絡がスムーズに行われるようになり、教学支援として改善が可能である。

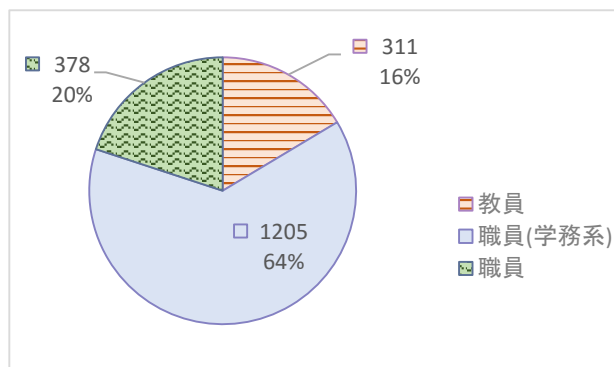


図8. お知らせ掲載者の割合

3.2.2. ユーザ区分によるメッセージ送信数

前節と同様、大学から学生に情報を確実に届けることは重要なことであり、特にメッセージ機能は、個人を指定して情報発信しており、確実に伝える必要がある。メッセージの発信者を解析することで、学生への情報発信手段の改善点の検討材料としたい。

メッセージ送信者の教員、職員（非学務系）、職員（学務系）と3区分による割合を図9に示す。メッセージについては、お知らせと違い学生からも講義の担当教員への発信や届いたメッセージに対する返信により、利用が可能である。

図から、教職員、学生ともに多く利用しており、学生と大学の連絡で広く活用されていることがわかった。また、職員（学務系）はメッセージよりも、お知らせでの掲載が多いことから、多くの学生に対して情報を発信し

ていることがわかった。教員も広く利用しており、講義の連絡や個別の相談、呼び出しなどで、活用していることがわかった。メッセージ発信を一番利用しているのは、学生であり、大学の教職員に対して学生からも多くの連絡を行っていることがわかった。

学生のメッセージ利用数が多いことの根拠として、学生のメッセージ利用数の2014年度の詳細を調査したところ、約80%が講義に関するメッセージであり、教員に対して、講義の連絡を多く行っていることから言える。

メッセージの送信については、全教職員、学生ともに多く利用して活用されており、今回の結果からは改善点は特に見当たらなかった。

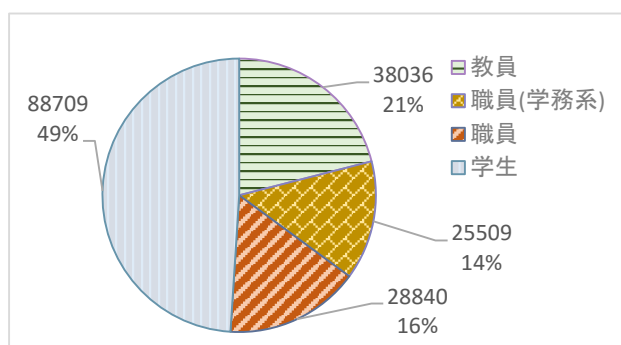


図9. メッセージ送信者の割合

3.2.3. お知らせのカテゴリ単位の掲載数

ユーザがどのようなお知らせか半別しやすいように、お知らせ掲載時にカテゴリを選択してお知らせを掲載することができる。指定されたカテゴリを解析することで、お知らせがどのような用途で利用されているか調査して、学生への情報発信で何を重要視しているか解析を行う。学生にとってはカテゴリがないお知らせは、見逃しやすい状態であると思われるため、カテゴリの指定は重要であると考えられる。2014年度に掲載されたお知らせがどのカテゴリとして掲載されたかを表6に示す。表から、多くのお知らせでカテゴリの指定を行っていないことがわかった。ただし、前節のログイン数、LMSアクセス数でも多くの利用がされていた専門大学院（法務研究科）ではお知らせでも有効な利用方法が行われていることがわかった。また保健学類・保健学専攻も法務研究科の次に多く、有効にお知らせを活用していることがわかった。

法務研究科や保健学類・保健学専攻が有効な利用をされている根拠として、掲載時にカテゴリに担当している学生の組織名称のカテゴリがあることが言える。カテゴリの指定を行っていないお知らせが多い根拠として、掲載したい組織のカテゴリがないことや、お知らせの内容に適したカテゴリがないことがあげられる。またカテゴリが指定されていると、学生への支援の状況を計る指標

の一つとなると考えられる。また、保健学類・保健学専攻も有効にお知らせを活用できることがわかった。根拠として、カテゴリの指定の割合が、法務研究科について多いことから言える。掲載者はお知らせに適したカテゴリがあれば、きちんと選択すると考えられるため、今後は、カテゴリの整理を行い、学生にとってよりわかりやすい形でお知らせの掲載を行うことが必要である。

表6. お知らせのカテゴリによる掲載数

カテゴリ	掲載数	割合
指定なし	1,153	59.0%
法務研究科	202	10.3%
保健学類・保健学専攻	166	8.5%
理工学域・自然科学研究科	63	3.2%
留学生向け	59	3.0%
図書館からの連絡	52	2.7%
授業料・奨学金等	45	2.3%
就職関係	42	2.1%
地域連携推進センターからの連絡	37	1.9%
保健管理センターからの連絡	34	1.7%
授業関係	32	1.6%
ボランティア	31	1.6%
試験関係情報	18	0.9%
アカンサスポータル	12	0.6%
大学教育開発・支援センターからの連絡	4	0.2%
その他	4	0.2%

3.3. 留学生に関わる解析

グローバル化への対応が必須となってきており、現在でもアカンサスポータルでは、日本語、英語の表示の切り替えや、お知らせやメッセージの発信時に、英語の入力も可能な機能が実装されているが、今後は更に調査を行い、留学生がシステムを問題なく利用できるように推進していく必要がある。そのために留学生に関わる解析を行った。

3.3.1. 留学生の割合

金沢大学の現在の留学生の割合は約5%である（文献(6)の「データで見る金沢大学2014年度版」の「11 国際交流・外国人留学生」を参照されたい）。そのうち86%がアジア地域の留学生である。これから先、全学生人数の10%程の留学生を受け入れていく方針もあり、年々増加していくことは間違いない。また日本語が話せない留学生の人数も増えており、これから先もシステムや運用の改善を検討する必要があると考えられる。

3.3.2. 学生のアカンサスポータルを選択言語

アカンサスポータルの言語選択機能での使用言語の割合を図 10 に示す、日本人はほとんどが日本語を選択していることに比べて、留学生は英語を選択している割合が多く、35.5%が英語版を利用している。

図から、アジア地域が多いにも関わらず、日本人と比較すると留学生の英語の利用の割合が多いことや、日本語よりも英語が得意な留学生が多いことがわかった。

根拠として、日本人が 12 人（約 1%弱）しか英語を選択していないにも関わらず、留学生の中のアジア地域の割合は 86%を占めているにも関わらず、190 人（約 35.5%）が英語を選択していることから言える。

この結果から、今後は、表示のみならず、コンテンツの提供などに関しても英語対応を推進していく必要があると言える。

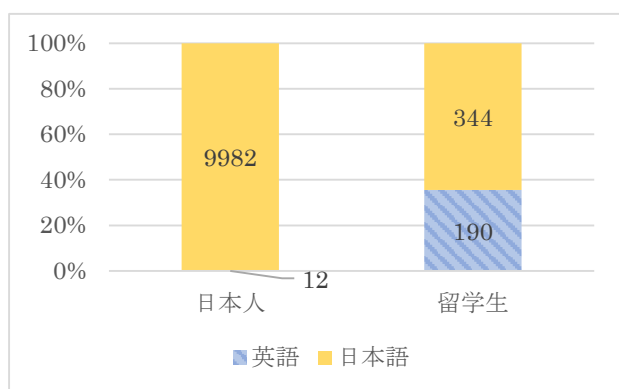


図 10. 使用言語の割合

3.3.3. 2015 年度お知らせ・メッセージの英語指定送信数

英語のお知らせ・メッセージの割合を図 11 に示す。図から、お知らせの掲載を英語で掲載しているところは少ないことや、メッセージの発信に関しては、ほぼ全てが日本語のみの発信であることがわかった。日本語と英語の発信の割合で示すとおり、まだまだ英語でお知らせを掲載しているところは少なく、特にメッセージに関しては、英語での発信は、全体の 1%も行われていないことから、ほとんど英語での発信を行っていないことがわかる。

英語の発信が少ない根拠として、2015 年度の 119 件の英語のお知らせの掲載者を調査したところ、留学生係が 69 件（約 58%）掲載していた。このことから、留学生係など、留学生を対象に業務を行っている部署や、英語に精通した職員が配置されている部署でしか英語として情報発信がなかなか行えないことが言える。

今後はシステムの対応だけではなく、ユーザの利用方法についても改善を検討する必要がある。具体的にはワークフローとして、発信したお知らせ、メッセージを翻

訳者が訳して、情報発信するなど行うことが可能になれば、現在とは比較にならないほど、留学生にとって情報が理解しやすくなり、学生生活が充実したものになると言える。

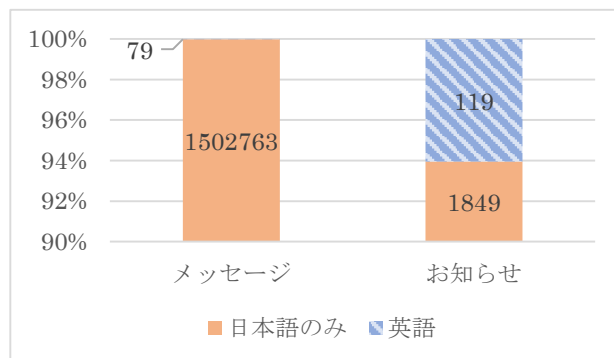


図 11. 英語のお知らせ・メッセージの割合

4. 今後の展望

今回のデータ解析と考察は、アカンサスポータルに蓄積されたデータを利用して解析を行った。

今回行った解析から考察した改善点を、今後のアカンサスポータルの改善に活かして、より学生の教学支援を行えるように運用を進めていきたい。

今回は 2014 年度のデータを中心に利用して調査を行ったが、今後は経年のデータや、解析結果を組み合わせることで、ベンチマークとして活かしていくことが考えられる。

今後は、アカンサスポータル上のデータだけではなく、学生の情報を管理するマスタである教務システム、講義の情報が掲載されている Web シラバスなど教学向けのデータの蓄積を行う予定である。その後、教学支援として有効であると判断できたため、構築中の教学向けの IR システムの試行版で、今回のように複数のデータを組み合わせることで解析を行う方法やグラフや表でわかりやすいように示す方法を参考に構築を進め、データの解析を行い、教学 IR を推進する。その後、アカンサスポータルで培った学内の各情報システムとのデータ連携で、リアルタイム、日次処理などで効率良くデータを収集、蓄積してきた経験と知識や、連携を行う際に、他の情報システムの理解を深めた知識を活かして、データウェアハウスシステムの構築を行う。教学のデータのみでなく、予算執行情報、教員データベースなど、学内にある情報システムのデータを収集して、蓄積していく予定である。

更にデータウェアハウスに蓄積された教学以外も含めたデータを利用することで、大学運営の経営分析、意志決定を行えるように、全学向けの IR としてシステムの構築と支援を行い、IR を推進する。

5. まとめ

解析から学生は、アカンサスポータルの利用と LMS の利用が密接にリンクしていることがわかった。しかし LMS 自体の利用は伸びていないことから、LMS の今後の利用率向上の改善策について検討して、学習成果に活かしていけるようにしていく必要があると言える。休暇中は、利用率が下がっており、講義がないため仕方ないことだが、休暇中であっても、学習を行いやすい環境として LMS を活用できるように活動していくことが、学習成果を向上させる上で有効と言える。

留学生の調査結果から、アジア地域の人数が多いにも関わらず、システムの利用で英語を選択している留学生が多いことがわかった。このことから、今後増えていく留学生もアジア地域が多いと思われるが、同じアジア地域の日本国内であっても、英語の対応を行っていく必要性が高いと言える。

アカンサスポータルのデータベースに蓄積されたデータを元に解析を行ったことで、学生の動向、学生の連絡手段からの教学支援状況、留学生のデータを解析して留学生動向の有効な分析が行えたことから、大学のポータルのデータは教学支援として効果的に利用できることがわかった。このことで、今後の教学 IR につなげられることと判断した。

今回、学生の動向、教学支援状況、留学生動向を解析して、複数のデータを見比べることで、普段見えないことが判明した。今後も IR を行いながら、学生の動向を掴むことで、教育や学生生活に活かしていけるよう活動を行っていく。

謝辞

本研究の一部は、科学研究費（基盤研究 C、課題番号 26350314）の助成によるものである。

参考文献

- (1) 金沢大学 大学教育再生加速プログラム, <http://apuer.adm.kanazawa-u.ac.jp/> (2015年7月3日参照)
- (2) 松平 拓也, 笠原 禎也, 高田 良宏, 東 昭孝, 二木 恵, 森 祥寛, 大学における Shibboleth を利用した統合認証基盤の構築, 情報処理学会論文誌, 52(2), 703-713, 2011.
- (3) Shibboleth, <http://shibboleth.net/> (2015年7月3日参照)

- (4) 二木恵, 東昭孝, 笠原禎也, 高田良宏, 松平拓也, 全学ポータルを用いた学生・教職員間多機能連絡システムの開発, 学術情報処理研究, No. 16, pp. 15-24, 2012.
- (5) 東 昭孝, 笠原 禎也, 高田 良宏, 森 祥寛, 二木 恵, 松平 拓也, 金沢大学全学ポータルシステム(アカンサスポータル)の開発思想と運用状況, 大学情報システム環境研究, 16, pp. 23-34, 2013. 7.
- (6) データパンフ「データで見る金沢大学」, <http://www.kanazawa-u.ac.jp/university/prstrategy/publication/data> (2015年7月3日参照)

3 表1 石川県立自然史資料館所蔵の教育掛図リスト

備考欄に「非公開」とあるのは、著作権有無の確認が取れず、公開を見合わせたもの。

旧蔵者	点数	2013年 撮影点数	備考
第四高等学校	65	64	内2点は石川県専門学校
石川県師範学校	62	58	内1点は石川県尋常師範学校
石川県女子師範学校	1	1	非公開
金沢高等師範学校	24		
金沢大学	134	3	
不明	1		
合計	287	126	

表2 撮影・公開済み教育掛図リスト

通し番号	タイトル	作成者1	作成者2	作成者3	年代1	年代2	形態	寸法	点数	印	ラベル	状態	由来	管理番号・請求番号	取蔵場所
1	地質学説明図 Sections of Volcanoes				受入：明治38 (1905)年3月28日		紙、軸装、手描	106.4×66.9cm	1	「第四高等学校図書」、「明治廿八年三月廿八日第四高等学校図書室」	「11門62類328号」	状態：八双継目少し破れ、吊下注意、本紙ややシミ・汚れ	第四高等学校旧蔵	IMNH0001	書庫、箱⑤
2	地質学説明図 Geyser				受入：明治38 (1905)年3月28日		紙、軸装、手描	112.8×69.8cm	1	「第四高等学校図書」、「明治廿八年三月廿八日第四高等学校図書室」	「11門62類319号」	状態：八双継目少し破れ、吊下注意、天シミ・破れ	第四高等学校旧蔵	IMNH0002	書庫、箱⑤
3	地質学説明図 Arche of teryx and Brontosaurus. (gur.)				受入：明治38 (1905)年3月28日		紙、軸装、手描	115.6×73.4cm	1	「第四高等学校図書」、「明治廿八年三月廿八日第四高等学校図書室」	「11門62類302号」	状態：八双継目破損大、吊下不可、本紙少し汚れ・焼け	第四高等学校旧蔵	IMNH0003	書庫、箱④
4	地質学説明図 Concretions				受入：明治38 (1905)年2月1日		紙、軸装、手描	110.0×65.6cm	1	「第四高等学校図書」、「明治廿八年二月一日第四高等学校図書室」	「11門62類309号」	状態：八双継目少し破れ、天少し破れ、本紙少し汚れ・破れ	第四高等学校旧蔵	IMNH0004	書庫、箱⑤
5	地質学説明図 Moneline, Anticline, Syncline				受入：明治38 (1905)年2月1日		紙、軸装、手描	109.4×65.6cm	1	「第四高等学校図書」、「明治廿八年二月一日第四高等学校図書室」	「11門62類323号」	状態：八双継目、吊下不可、天地破れ	第四高等学校旧蔵	IMNH0005	書庫、箱⑤
6	エンドウの双生雑種遺伝模式図						紙、軸装、手描、彩色	151.0×83.8cm	1	「第四高等学校図書」	「11門52類613号」	状態：少し汚れ・破れあり	第四高等学校旧蔵	IMNH0006	書庫、箱②
7	双生雑種ノ染色体行動 (一三六)						紙、軸装、手描、彩色	159.8×84.8cm	1	「第四高等学校図書」	「11門52類616号」	状態：八双継目破損、吊下付加	第四高等学校旧蔵	IMNH0007	書庫、箱②
8	胚乳細胞及花粉母細胞分裂				受入：明治40 (1907)年7月12日		紙、軸装、手描、彩色	151.5×89.5cm	1	「第四高等学校図書」、「明治四十年七月十二日第四高等学校」	「11門52類542号」	状態：八双継目少し破損、本紙やや焼け・下部少し破れ・シミ	第四高等学校旧蔵	IMNH0008	書庫、箱③
9	緑藻類ノ進化図				受入：大正12 (1923)年3月27日		紙、軸装、手描、彩色	90.8×86.4cm	1	「第四高等学校図書」、「大正十二年三月七日第四高等学校図書課」	「11門52類600号」	状態：汚れ・シミあり	第四高等学校旧蔵	IMNH0009	書庫、箱①
10	合弁花植物花式図						紙、軸装、手描	146.3×88.6cm	1	「第四高等学校図書」	「11門52類582号」	状態：本紙焼け	第四高等学校旧蔵	IMNH0010	書庫、箱③
11	土中ニ在ル根						紙、軸装、手描	87.8×84.4cm	1	「第四高等学校図書」	「11門52類573号」	状態：天地少し破れ、八双継目少し破れ、本紙やや汚れ・シミ	第四高等学校旧蔵	IMNH0011	書庫、箱④
12	根の成長点						紙、軸装、手描	106.5×76.3cm	1	「第四高等学校図書」	「11門52類口号」	状態：天少し破れ、本紙天継目破損、本紙少し破れ・焼け	第四高等学校旧蔵	IMNH0012	書庫、箱⑤
13	蜈蚣魚類ノ循環系				受入：大正元 (1912)年12月20日		紙、軸装、手描、彩色	99.4×70.8cm	1	「第四高等学校図書」、「大正元年十二月廿日第四高等学校図書課」	「11門42類705号」	状態：本紙焼け	第四高等学校旧蔵	IMNH0013	書庫、箱⑤
14	有脊椎動物内耳比較 其二				受入：明治39 (1906)年9月11日		紙、軸装、手描、彩色	172.6×92.7cm	1	「第四高等学校図書」、「明治廿九年九月十一日第四高等学校図書室」	「11門42類681号」	状態：本紙・天継目少し傷み、本紙下部少し汚れ	第四高等学校旧蔵	IMNH0014	書庫、箱③
15	日本植物分布図						紙、軸装、手描、彩色	172.3×94.1cm	1	「第四高等学校図書印」	「11門52類566号」	状態：八双継目・天少し破損、本紙上部ややシミ、吊下注意	第四高等学校旧蔵	IMNH0015	書庫、箱③
16	人間ノ脊椎横断ト川蝦ノ第三腹神経節						紙、軸装、手描	90.0×60.0cm	1	「第四高等学校図書」	「11門42類109号」	状態：本紙焼け、少し汚れ	第四高等学校旧蔵	IMNH0016	書庫、箱⑤
17	マラリア病原虫感染経路	編纂者：大阪医科大学教授理学博士吉田貞雄 (1878-1964)	発行者：神戸市龍池通四丁目十八番屋敷 教育博覧館代表者有馬良夫	印刷者：大阪市西区江戸堀下通五丁目四十六番地 藤原忠蔵	発行：昭和3 (1928)年5月30日	印刷：昭和3 (1928)年5月20日	紙、軸装、印刷	108.3×76.8cm	1	「第四高等学校図書」、「四高図書」	「11門42類20号」	状態：八双継目少し破れ、天少し破れ、吊下注意、本紙少し焼け	第四高等学校旧蔵	IMNH0017	書庫、箱④
18	蛾類三種 (幼虫・成虫)				受入：明治44 (1911)年10月30日		紙、軸装、手描、彩色	90.2×79.4cm	1	「第四高等学校図書」、「明治四十四年十月廿日第四高等学校図書課」	「11門42類693号」・「六門成類39号」	状態：八双継目破損大、吊下不可、本紙少し焼け・汚れ	第四高等学校旧蔵	IMNH0018	書庫、箱④
19	籐虫ト其成虫				受入：大正元 (1912)年12月20日		紙、軸装、手描	88.8×57.6cm	1	「第四高等学校図書」、「大正元年十二月廿日第四高等学校図書課」	「11門42類710号」・「六門成類60号」	状態：天シミ、本紙少し焼け・シミ	第四高等学校旧蔵	IMNH0019	書庫、箱⑤
20	昆虫ノ口器				受入：大正元 (1912)年12月20日		紙、軸装、手描	86.0×61.3cm	1	「第四高等学校図書」、「大正元年十二月廿日第四高等学校図書課」	「11門42類707号」・「六門成類60号」	状態：天・本紙ややシミ・少し汚れ、本紙やや焼け	第四高等学校旧蔵	IMNH0020	書庫、箱⑤
21	放射平等ト左右平等 (水母ト脊椎動物横断図)				受入：大正元 (1912)年12月20日		紙、軸装、手描	93.7×61.3cm	1	「第四高等学校図書」、「大正元年十二月廿日第四高等学校図書課」	「11門42類706号」・「六門成類60号」	状態：本紙少し焼け・シミ、天シミ	第四高等学校旧蔵	IMNH0021	書庫、箱⑤

表3 未撮影の教育掛図リスト（前身校のみ）

通し番号	タイトル	作成者	時代	形態	点数	実点数 (表紙除)	主な印	ラベル	由来	管理番号・ 請求番号	収蔵場所	備考
1	東亜地質図 縮尺二百万分之一 GEOLOGICAL ATLAS OF EASTERN ASIA Scale 1:2,000,000	著作者：東京地学協会、発行者：興源公司（東京府）、印刷所：仙葉印刷所（東京府）、発売所：東京地学協会（東京市）	発行年：昭和4年	カラー印刷、冊子	1	17	印：「第四高等学校図書」、「第四高等学校図書課 4.12.9」「石川県立自然史資料館蔵書」	ラベル：「11門62類62号」、「454.91シヨ」、「石川県立自然史資料館 0003075 東亜地質図」	第四高等学校旧蔵	0003075	書庫、棚最下段	25円。1枚毎に「四高蔵書」印あり。裏表紙に解説あり。英語併記。
2	石川県地理の景観図（五万分一）	発行者：大日本帝国陸地測量部	発行年：明治45年～昭和2年	モノクロ印刷・手描着色、紐綴	1	27	印：「石川県師範学校郷土館之印」、「地理郷土 第五二七号 共式冊（五十四枚ノ内）」、「石川県師範学校」、「石川県立自然史資料館蔵書」	ラベル：「金沢大学教育学部地学教室」、「454.91シヨ」、「石川県立自然史資料館 0003051 石川県地理の景観図」、「石川県地理の景観図」、「石川県立自然史資料館請求番号454-3登録番号132 石川県立自然史資料館蔵書」	石川県師範学校旧蔵	0003051	書庫、棚最下段	全て1枚毎に「石川県師範学校」印あり。
3	石川県土地利用図（能登）			紙、軸装	1	1		ラベル：「郷土資料 文化部掛図No.116」	石川県師範学校旧蔵	IMNH0114	書庫、棚	
4	石川県土地利用図（加賀）			紙、軸装	1	1		ラベル：「郷土資料 文化部掛図No.115」	石川県師範学校旧蔵	IMNH0115	書庫、棚	
5	加賀ノ大都市			紙、軸装	1	1	印：「石川県師範学校之印」		石川県師範学校旧蔵	IMNH0117	書庫、棚	
6	五万分一地形図帖 第1分冊（北海道）	発行者：内務省地理調査所、地理調査所、陸地測量部参謀本部、参謀本部	発行年：大正14年～昭和23年	モノクロ印刷、紐綴	1	79	印：「石川県立自然史資料館蔵書」	ラベル：「金沢高等師範学校」、「454.91シヨ1」、「石川県立自然史資料館 0003052 地形図帖 第1分冊」	金沢高等師範学校旧蔵	0003052	書庫、棚最下段	昭和21～23年を中心。ほぼ1枚毎に「金沢高等師範学校図書之印」あり
7	五万分一地形図帖 第2分冊（北海道）	発行者：内務省地理調査所、地理調査所、陸地測量部参謀本部	発行年：昭和11年～昭和23年	モノクロ印刷、紐綴	1	63	印：「石川県立自然史資料館蔵書」	ラベル：「金沢高等師範学校」、「454.91シヨ2」、「石川県立自然史資料館 0003053 地形図帖 第2分冊」	金沢高等師範学校旧蔵	0003053	書庫、棚最下段	昭和21～23年を中心。全て1枚毎に「金沢高等師範学校図書之印」あり
8	五万分一地形図帖 第3分冊（北海道）	発行者：内務省地理調査所、地理調査所、内務省、陸地測量部参謀本部	発行年：昭和12年～昭和23年	モノクロ印刷、紐綴	1	80	印：「石川県立自然史資料館蔵書」	ラベル：「金沢高等師範学校」、「454.91シヨ3」、「石川県立自然史資料館 0003054 地形図帖 第3分冊」	金沢高等師範学校旧蔵	0003054	書庫、棚最下段	昭和21～23年を中心。全て1枚毎に「金沢高等師範学校図書之印」あり
9	五万分一地形図帖 第4分冊（北海道）	発行者：内務省地理調査所、地理調査所、内務省、参謀本部、陸地測量部参謀本部	発行年：昭和11年～昭和24年	モノクロ印刷、紐綴	1	66	印：「石川県立自然史資料館蔵書」	ラベル：「金沢高等師範学校」、「454.91シヨ4」、「石川県立自然史資料館 0003055 地形図帖 第4分冊」	金沢高等師範学校旧蔵	0003055	書庫、棚最下段	昭和21～23年を中心。全て1枚毎に「金沢高等師範学校図書之印」あり
10	五万分一地形図帖 第5分冊（岩手）	発行者：内務省地理調査所、地理調査所、参謀本部、大日本帝国陸地測量部	発行年：大正6年～昭和23年	モノクロ印刷、紐綴	1	54	印：「石川県立自然史資料館蔵書」	ラベル：「金沢高等師範学校」、「454.91シヨ5」、「石川県立自然史資料館 0003056 地形図帖 第5分冊」	金沢高等師範学校旧蔵	0003056	書庫、棚最下段	昭和21～23年を中心。ほぼ1枚毎に「金沢高等師範学校図書之印」あり。「地理学教室」印ある地図もあり。23・30には購入者・購入年月日の印、管理ラベルあり。
11	五万分一地形図帖 第6分冊（青森、秋田）	発行者：内務省地理調査所、地理調査所、大日本帝国陸地測量部、参謀本部、国土地理院	発行年：大正4年～昭和48年	モノクロ印刷、紐綴	1	73	印：「石川県立自然史資料館蔵書」	ラベル：「金沢高等師範学校」、「454.91シヨ6」、「石川県立自然史資料館 0003057 地形図帖 第6分冊」	金沢高等師範学校旧蔵	0003057	書庫、棚最下段	昭和21・22年を中心。昭和48年国土地理院発行は1点のみ。およそ1枚毎に「金沢高等師範学校図書之印」あり。「地理学教室」印ある地図もあり。20・25・40・45には購入者・購入年月日の印、管理ラベルあり。

通し番号	タイトル	作成者	時代	形態	点数	実点数 (表紙除)	主な印	ラベル	由来	管理番号・ 請求番号	収蔵場所	備考
12	五万分一地形図 帖 第7分冊 (宮城)	発行者：内務省地理調査所、地理調査所、陸地測量部参謀本部、参謀本部	発行年：昭和21年～昭和23年	モノクロ印刷、紐綴	1	43	印：「石川県立自然史資料館蔵書」	ラベル：「金沢高等師範学校」、「454.91シヨ 7」、「石川県立自然史資料館 0003058 地形図帖. 第7分冊」	金沢高等師範学校旧蔵	0003058	書庫、棚最下段	およそ1枚毎に「金沢高等師範学校図書之印」あり。1・19・24金沢高師の購入者・購入年月日の印。管理ラベルあり。
13	五万分一地形図 帖 第8分冊 (山形、福島)	発行者：内務省地理調査所、地理調査所、国土地理院、大日本帝国陸地測量部、参謀本部	発行年：大正3年～昭和58年	モノクロ印刷、紐綴、手描彩色あり	1	50	印：「石川県立自然史資料館蔵書」	ラベル：「金沢高等師範学校」、「454.91シヨ 8」、「石川県立自然史資料館 0003059 地形図帖. 第8分冊」	金沢高等師範学校旧蔵	0003059	書庫、棚最下段	昭和21～22年を中心。およそ1枚毎に「金沢高等師範学校図書之印」あり。10・30・31に金沢高師の購入者・購入年月日の印。管理ラベルあり。「地理学教室」印あるものもあり。国土地理院発行は8枚。
14	五万分一地形図 帖 第9分冊 (福島、栃木、群馬)	発行者：内務省地理調査所、地理調査所、国土地理院、大日本帝国陸地測量部	発行年：昭和2年～平成元年	モノクロ印刷、紐綴、手描彩色あり	1	65	印：「石川県立自然史資料館蔵書」	ラベル：「金沢高等師範学校」、「454.91シヨ 9」、「石川県立自然史資料館 0003060 地形図帖. 第9分冊」	金沢高等師範学校旧蔵	0003060	書庫、棚最下段	昭和21～22年を中心。だいたい1枚毎に「金沢高等師範学校図書之印」あり。国土地理院発行は5枚。「金沢大学教育学部地学教室」印あり。
15	五万分一地形図 帖 第10分冊 (千葉、埼玉、東京、神奈川)	発行者：内務省地理調査所、地理調査所、大日本帝国陸地測量部、陸地測量部参謀本部、参謀本部	発行年：明治39年～昭和23年	モノクロ印刷、紐綴	1	49	印：「石川県立自然史資料館蔵書」	ラベル：「金沢高等師範学校」、「454.91シヨ 10」、「石川県立自然史資料館 0003061 地形図帖. 第10分冊」	金沢高等師範学校旧蔵	0003061	書庫、棚最下段	昭和21～23年を中心。だいたい1枚毎に「金沢高等師範学校図書之印」あり
16	五万分一地形図 帖 第11分冊 (新潟、群馬、山梨)	発行者：内務省地理調査所、地理調査所、参謀本部、大日本帝国陸地測量部	発行年：大正3年～平成7年	モノクロ印刷、紐綴	1	106	印：「石川県立自然史資料館蔵書」	ラベル：「金沢高等師範学校」、「454.91シヨ 11」、「石川県立自然史資料館 0003062 地形図帖. 第11分冊」	金沢高等師範学校旧蔵	0003062	書庫、棚最下段	昭和21～22年を中心。ほぼ1枚毎に「金沢高等師範学校図書之印」あり。「地理学教室」印あるものあり。34に金沢高師の購入者・購入年月日の印。管理ラベルあり。国土地理院発行51枚。
17	五万分一地形図 帖 第12分冊 (静岡、愛知、滋賀、三重)	発行者：内務省地理調査所、地理調査所、参謀本部、大日本帝国陸地測量部、国土地理院	発行年：昭和3年～昭和63年	モノクロ印刷、紐綴	1	114	印：「石川県立自然史資料館蔵書」	ラベル：「金沢高等師範学校」、「454.91シヨ 12」、「石川県立自然史資料館 0003063 地形図帖. 第12分冊」	金沢高等師範学校旧蔵	0003063	書庫、棚最下段	昭和21～23年を中心。だいたい1枚毎に「金沢高等師範学校図書之印」あり。国土地理院発行地図48枚あり。
18	五万分一地形図 帖 第13分冊 (富山、石川、福井)	発行者：内務省地理調査所、地理調査所、参謀本部、大日本帝国陸地測量部、国土地理院	発行年：明治45年～平成10年	モノクロ印刷、手描彩色あり、手書き込あり、紐綴	1	200	印：「石川県立自然史資料館蔵書」	ラベル：「金沢高等師範学校」、「454.91シヨ 13」、「石川県立自然史資料館 0003064 地形図帖. 第13分冊」	金沢高等師範学校旧蔵	0003064	書庫、棚最下段	昭和21～23年を中心。1枚毎に「金沢高等師範学校図書之印」あり。但し少ない。国土地理院発行地図98枚あり。1・3・8～11・13～20・22～27・29～32・39～42・44・45・51・52・54・61・62・70は「石川県立自然史資料館」印あり。13・44には管理ラベルあり。34・49は「石川県立自然史資料館蔵書」印あり。「地理郷土 第五六二号 共二六冊」印あり。43は「金沢大学図書教育学部」印あり。22は「金沢大学教育学部地学教室」印もあり。

通し番号	タイトル	作成者	時代	形態	点数	実点数 (表紙除)	主な印	ラベル	由来	管理番号・ 請求番号	収蔵場所	備考
19	五万分一地形図帖 第14分冊 (和歌山、京都、大阪)	発行者：内務省地理調査所、地理調査所、大日本帝国陸地測量部、国土地理院	発行年：大正5年～平成8年	モノクロ印刷、紐綴	1	80	印：「石川県立自然史資料館蔵書」	ラベル：「金沢高等師範学校」、「454.91シヨ 14」、「石川県立自然史資料館 0003065 地形図帖. 第14分冊」	金沢高等師範学校旧蔵	0003065	書庫、棚最下段	昭和21～23年を中心。だいたい1枚毎に「金沢高等師範学校図書之印」あり。国土地理院発行地図33枚あり。2・4・6・21は「石川師範学校図書」印でいずれも大日本帝国陸地測量部、大正5年(21のみ昭和4年)発行。
20	五万分一地形図帖 第15分冊 (京都、岡山、兵庫、鳥取、山口、日本海側)	発行者：内務省地理調査所、地理調査所、陸地測量部、参謀本部、大日本帝国陸地測量部、内務省、国土地理院	発行年：明治34年～昭和54年	モノクロ印刷、紐綴	1	62	印：「石川県立自然史資料館蔵書」	ラベル：「金沢高等師範学校」、「454.91シヨ 15」、「石川県立自然史資料館 0003066 地形図帖. 第15分冊」	金沢高等師範学校旧蔵	0003066	書庫、棚最下段	昭和21～23年を中心。ほぼ1枚毎に「金沢高等師範学校図書之印」あり。国土地理院発行地図1枚あり。「地理学教室」印ある地図あり。
21	五万分一地形図帖 第16分冊 (広島、岡山、香川、徳島、兵庫)	発行者：内務省地理調査所、地理調査所、大日本帝国陸地測量部、参謀本部、内務省	発行年：明治34年～昭和23年	モノクロ印刷、紐綴	1	79	印：「石川県立自然史資料館蔵書」	ラベル：「金沢高等師範学校」、「454.91シヨ 16」、「石川県立自然史資料館 0003067 地形図帖. 第16分冊」	金沢高等師範学校旧蔵	0003067	書庫、棚最下段	昭和21～23年を中心。だいたい1枚毎に「金沢高等師範学校図書之印」あり。「地理学教室」印ある地図もあり。
22	五万分一地形図帖 第17分冊 (愛媛、高知、徳島)	発行者：内務省地理調査所、地理調査所、大日本帝国陸地測量部	発行年：明治42年～昭和23年	モノクロ印刷、紐綴	1	58	印：「石川県立自然史資料館蔵書」	ラベル：「金沢高等師範学校」、「454.91シヨ 17」、「石川県立自然史資料館 0003068 地形図帖. 第17分冊」	金沢高等師範学校旧蔵	0003068	書庫、棚最下段	昭和21～23年を中心。だいたい1枚毎に「金沢高等師範学校図書之印」あり。
23	五万分一地形図帖 第18分冊 (山口、福岡、長崎)	発行者：内務省地理調査所、地理調査所、陸地測量部、参謀本部、大日本帝国陸地測量部	発行年：明治37年～昭和23年	モノクロ印刷、紐綴	1	101	印：「石川県立自然史資料館蔵書」	ラベル：「金沢高等師範学校」、「454.91シヨ 18」、「石川県立自然史資料館 0003069 地形図帖. 第18分冊」	金沢高等師範学校旧蔵	0003069	書庫、棚最下段	昭和21～23年を中心。だいたい1枚毎に「金沢高等師範学校図書之印」あり。「地理学教室」印・「金沢大学教育学部地学教室」印ある地図もあり。22・24に金沢高師の購入者・購入年月日の印、管理ラベルあり。
24	五万分一地形図帖 第19分冊 (宮崎、鹿児島、熊本)	発行者：内務省地理調査所、地理調査所、内務省、大日本帝国陸地測量部	発行年：明治37年～昭和23年	モノクロ印刷、紐綴	1	79	印：「石川県立自然史資料館蔵書」	ラベル：「金沢高等師範学校」、「454.91シヨ 19」、「石川県立自然史資料館 0003070 地形図帖. 第19分冊」	金沢高等師範学校旧蔵	0003070	書庫、棚最下段	昭和21～22年を中心。ほぼ1枚毎に「金沢高等師範学校図書之印」あり。「地理学教室」印・「金沢大学教育学部地学教室」印ある地図もあり。
25	五万分一地形図帖 第雑分冊	発行者：陸地測量部陸軍士官学校用、国土地理院	発行年：昭和45年	モノクロ印刷、手書、紐綴	1	3	印：「石川県立自然史資料館蔵書」	ラベル：「金沢高等師範学校」、「454.91シヨ 20」、「石川県立自然史資料館 0003071 地形図帖. 雑」	金沢高等師範学校旧蔵	0003071	書庫、棚最下段	「五万分一地形図所属図幅分冊番号一覧表」、陸軍士官学校用2万分一(「陸軍士官学校図書」印(消印あり)、国土地理院発行地図あり)。
26	日本土地利用図其ノII	発行：地理調査所、発売元地共販株式会社	印刷：昭和22年10月10日、発行：昭和22年10月15日	紙、印刷、軸装	1	1	印：「金沢高等師範学校図書之印」		金沢高等師範学校旧蔵	IMNH0092	書庫、箱②	
27	日本土地利用図其ノI	発行：地理調査所、発売元地共販株式会社	印刷：昭和22年10月10日、発行：昭和22年10月15日	紙、印刷、軸装	1	1	印：「金沢高等師範学校図書之印」		金沢高等師範学校旧蔵	IMNH0111	書庫、箱②	
28	日本土地利用図其ノIII	発行：地理調査所、発売元地共販株式会社	印刷：昭和22年10月10日、発行：昭和22年10月15日	紙、印刷、軸装	1	1	印：「金沢高等師範学校図書之印」		金沢高等師範学校旧蔵	IMNH0112	書庫、箱②	
29	二・五万分一地形図帖 第壹分冊	発行者：地理調査所、国土地理院、大日本帝国陸地測量部	発行年：昭和3年～平成10年	モノクロ印刷・カラー印刷、紐綴	1	214	印：「石川県立自然史資料館蔵書」	ラベル：「454.91シヨ」、「石川県立自然史資料館 0003050 地形図帖. 第1分冊」	金沢高等師範学校旧蔵(41枚のみ)	0003050	書庫、棚最下段	「金沢高等師範学校図書之印」地図41枚あり。

通し番号	タイトル	作成者 1	作成者 2	作成者 3	年代 1	年代 2	形態	寸法	点数	印	ラベル	状態	由来	管理番号・請求番号	収蔵場所
22	地質学説明図 Ripple-marks, Rain-prints, 又 Sun-cracks.				受入：明治38 (1905)年2月1日		紙、軸装、手描	101.8×62.5cm	1	「第四高等学校図書」、「大正八年二月一日第四高等学校図書室」	「11門62類327号」	状態：天破損、吊下不可、本紙少し破れ、地少し破れ	第四高等学校旧蔵	IMNH0022	書庫、箱⑤
23	橈腕類門貝殻ト筋				受入：大正元 (1912)年12月20日		紙、軸装、手描	71.0×55.3cm	1	「第四高等学校図書」、「大正元年十二月廿日第四高等学校図書課」	「11門42類111号」、「六門成類60号」	状態：本紙少し焼け・シミ・汚れ、天シミ	第四高等学校旧蔵	IMNH0023	書庫、箱⑤
24	地質学説明図 其八 Triassic				受入：大正13 (1924)年6月20日	作成：大正13 (1924)年10月	紙、軸装、手描	132.2×66.0cm	1	「第四高等学校図書」、「大正十三年六月二十日第四高等学校図書課」	「11門62類171号」	状態：本紙ややヤシミ・シワ・汚れ	第四高等学校旧蔵	IMNH0024	書庫、箱⑤
25	地質学説明図 其十二 Tertiary				受入：大正13 (1924)年6月20日	作成：大正13 (1924)年10月	紙、軸装、手描	133.3×66.0cm	1	「第四高等学校図書」、「大正十三年六月二十日第四高等学校図書課」	「11門62類369号」	状態：本紙少しシミ・汚れ	第四高等学校旧蔵	IMNH0025	書庫、箱⑤
26	下等甲殻類				受入：大正元 (1912)年12月20日		紙、軸装、手描	166.8×91.5cm	1	「第四高等学校図書」、「大正元年十二月廿日第四高等学校図書課」	「11門42類697号」、「六門成類60号」	状態：本紙やや焼け・汚れ、八双縦目少し破れ	第四高等学校旧蔵	IMNH0026	書庫、箱①
27	水■ (虫に息) 水母				受入：大正元 (1912)年12月20日		紙、軸装、手描	122.3×89.7cm	1	「第四高等学校図書」、「大正元年十二月廿日第四高等学校図書課」	「11門42類□号」、「六門成類60号」	状態：本紙少し破れ・シミ・焼け、天焼け・シミ、八双縦目少し破れ	第四高等学校旧蔵	IMNH0027	書庫、箱①
28	無脊椎動物の眼の構造						紙、軸装、手描	157.1×92.2cm	1	「第四高等学校図書」	「11門42類690号」	状態：本紙焼け・少しシミ	第四高等学校旧蔵	IMNH0028	書庫、箱③
29	鳥類骨格図	画：水野治三郎					紙、軸装、手描	外寸：78.5×62.6cm	1	「石川県専門学校印」・「済」、「寄」、「第四高等中学校図書」	「11門42類506号」	状態：右端やや破損、本紙少し汚れ、八双軸少し傷み	石川県専門学校、第四高等学校旧蔵	IMNH0029	書庫、棚
30	更格慮ト袋鼠				受入：大正元 (1912)年12月20日		紙、軸装、手描	147.8×91.6cm	1	「第四高等学校図書」、「大正元年十二月廿日第四高等学校図書課」	「11門42類698号」、「六門成類60号」	状態：本紙少し破れ、天やや破れ、八双少し剥がれ・少しシミ・汚れ	第四高等学校旧蔵	IMNH0030	書庫、箱①
31	有脊椎動物 泌尿生殖器説明図				受入：明治39 (1906)年□月20日		紙、軸装、手描、彩色	190.3×86.5cm	1	「第四高等学校図書」、「明治廿九年□月廿日第四高等学校図書課」	「11門42類683号」	状態：良	第四高等学校旧蔵	IMNH0031	書庫、箱①
32	人類の内耳迷路及コルチー機器				受入：明治39 (1906)年9月11日		紙、軸装、手描、彩色	172.4×85.0cm	1	「第四高等学校図書」、「明治廿九年九月十一日第四高等学校図書室」	「11門42類682号」	状態：本紙上部少し焼け・中央端少し破れ、下部少し汚れとシミ	第四高等学校旧蔵	IMNH0032	書庫、箱①
33	地質上生物ノ発生						紙、軸装、手描	65.0×103.6cm	1	「第四高等学校図書」	「11門62類344号」	状態：天・本紙縦目破損大、吊下不可、本紙少し焼け	第四高等学校旧蔵	IMNH0033	書庫、箱③
34	海百合ノ図	画：水野治三郎					紙、軸装、手描	141.7×87.3cm	1		「11門42類501号」	状態：八双縦目少し破れ、天シミ・少し虫喰、左端少し破損	第四高等学校旧蔵	IMNH0034	書庫、棚
35	源平桃及ばらるなむノ花枝 (接植雑種)						紙、軸装、手描、彩色	69.2×84.5cm	1	「第四高等学校図書」	「11門52類592号」	状態：本紙やや焼け、天少し破れ	第四高等学校旧蔵	IMNH0035	書庫、箱②
36	槐葉類						紙、軸装、手描、彩色	88.3×84.1cm	1	「第四高等学校図書」	「11門52類567号」	状態：八双縦目少し破れ、天破欠、本紙焼け・少し破れ	第四高等学校旧蔵	IMNH0036	書庫、箱①
37	変異曲線						紙、軸装、手描	96.0×92.4cm	1	「第四高等学校図書」	「11門52類609号」	状態：少しシミ	第四高等学校旧蔵	IMNH0037	書庫、箱②
38	借老同穴						紙、軸装、手描	85.3×87.3cm	1	「第四高等学校図書」	「11門42類520号」、「六八八」	状態：上・下部・天地シミ、天端部少し破れ	第四高等学校旧蔵	IMNH0038	書庫、箱②
39	蝨虫等之図	画：水野治三郎					紙、軸装、手描	137.7×96.7cm	1	「石川県専門学校印」・「済」、「寄」、「第四高等中学校図書」	「11門42類503号」	状態：天ややヤシミ・虫喰し虫喰・少し虫喰、八双少し剥がれ、軸少し傷み	石川県専門学校、第四高等学校旧蔵	IMNH0039	書庫、棚
40	桜島噴火写真 三葉入 ①	発行：島津製作所標本部			受入：大正3 (1914)年3月6日	内容：大正3 (1914)年1月12日撮影	紙、軸装、印刷、筒入	外寸：72.0×51.2cm	1	「第四高等学校図書」、「大正三年三月六日第四高等学校図書課」	「11門62類4号」	状態：端少し破欠・汚れ	第四高等学校旧蔵	IMNH0040-1	書庫、箱②
41	桜島噴火写真 三葉入 ②	発行：島津製作所標本部			受入：大正3 (1914)年3月6日	内容：大正3 (1914)年1月20日撮影	紙、軸装、印刷、筒入	外寸：50.2×73.1cm	1	「第四高等学校図書」、「大正三年三月六日第四高等学校図書課」	「11門62類4号」	状態：下部やや汚れ・シミ	第四高等学校旧蔵	IMNH0040-2	書庫、箱②
42	桜島噴火写真 三葉入 ③	発行：島津製作所標本部			受入：大正3 (1914)年3月6日	内容：大正3 (1914)年1月13日以前撮影	紙、軸装、印刷、筒入	外寸：50.3×73.1cm	1	「第四高等学校図書」、「大正三年三月六日第四高等学校図書課」	「11門62類4号」	状態：少し汚れ	第四高等学校旧蔵	IMNH0040-3	書庫、箱②

通し番号	タイトル	作成者 1	作成者 2	作成者 3	年代 1	年代 2	形態	寸法	点数	印	ラベル	状態	由来	管理番号・請求番号	収蔵場所
43	地質学説明図 Stone Forest-Earth Pillars.				受入：明治38 (1905)年3月1日		紙、軸装、手描	115.1×67.0cm	1	「第四高等学校図書」、「明治廿八年三月一日第四高等学校図書室」	「11門62類329号」	状態：八双継目・天やや汚れ、本紙汚れ・少し破れ	第四高等学校旧蔵	IMNH0041	書庫、箱②
44	地質学説明図 Different Kinds of craters.				受入：明治38 (1905)年3月28日		紙、軸装、手描	132.4×68.9cm	1	「第四高等学校図書」、「明治廿八年三月廿八日第四高等学校図書室」	「11門62類313号」	状態：八双継目や破損、吊下注意、天破れ・シミ、汚れ、本紙やや焼け・シミ	第四高等学校旧蔵	IMNH0042	書庫、箱②
45	地質学説明図				受入：明治38 (1905)年3月1日		紙、軸装、手描	114.4×66.8cm	1	「第四高等学校図書」、「明治廿八年三月一日第四高等学校図書室」	「11門62類335号」	状態：八双継目少し破れ、天少し破れ・少しシミ	第四高等学校旧蔵	IMNH0043	書庫、箱②
46	地質学説明図 Anticline				受入：明治38 (1905)年2月1日		紙、軸装、手描	66.5×63.9cm	1	「第四高等学校図書」、「明治廿八年二月一日第四高等学校図書室」	「11門62類301号」	状態：天破損、吊下不可	第四高等学校旧蔵	IMNH0044	書庫、箱②
47	細胞ノ発生						紙、軸装、手描	103.3×73.4cm	1	「第四高等学校図書」	「11門52類522号」	状態：本紙焼け	第四高等学校旧蔵	IMNH0045	書庫、箱②
48	高山及び低地産タンポポ						紙、軸装、手描	130.0×85.4cm	1	「第四高等学校図書」	「11門52類611号」	状態：良	第四高等学校旧蔵	IMNH0046	書庫、箱③
49	いぬほづきとまととノ接核雑種				受入：大正12 (1923)年3月27日		紙、軸装、手描、彩色	143.4×71.8cm	1	「第四高等学校図書」、「大正十二年三月廿七日第四高等学校図書課」	「11門52類602号」	状態：本紙やや焼け・シミ	第四高等学校旧蔵	IMNH0047	書庫、箱②
50	蘇類ノProtonema						紙、軸装、手描	107.0×76.8cm	1	「第四高等学校図書」	「11門52類523号」	状態：八双継目破損、吊下不可、本紙焼け	第四高等学校旧蔵	IMNH0048	書庫、箱③
51	車軸藻						紙、軸装、手描	88.3×80.7cm	1	「第四高等学校図書」	「11門52類568号」	状態：八双継目少し破れ、天少し破れ、本紙少しシミ・破れ	第四高等学校旧蔵	IMNH0049	書庫、箱②
52	菌類						紙、軸装、手描	105.8×76.9cm	1	「第四高等学校図書」、「四高図書」	「11門52類516号」	状態：本紙焼け、八双継目破損、吊下不可	第四高等学校旧蔵	IMNH0050	書庫、箱③
53	エンドウの単性雑種遺伝機式図						紙、軸装、手描、彩色	130.4×73.8cm	1	「第四高等学校図書」	「11門52類614号」	状態：良	第四高等学校旧蔵	IMNH0051	書庫、箱②
54	アッペンデクラリア				受入：大正元 (1912)年12月20日		紙、軸装、手描	60.0×59.1cm	1	「第四高等学校図書」、「大正元年十二月廿日第四高等学校図書課」	「11門42類708号」、「六門成類60号」	状態：八双継目ゼロテープ補修跡、本紙少し焼け・シミ	第四高等学校旧蔵	IMNH0052	書庫、箱②
55	蝦ノ附風器 (口器・歩行器)				受入：大正元 (1912)年12月20日		紙、軸装、手描	90.8×51.0cm	1	「第四高等学校図書」、「大正元年十二月廿日第四高等学校図書課」	「11門42類712号」、「六門成類60号」	状態：天地少し傷み、本紙少し汚れ・焼け	第四高等学校旧蔵	IMNH0053	書庫、箱②
56	子房の位置						紙、軸装、手描	58.3×97.6cm	1	「第四高等学校図書」、「四高図書」		状態：良	第四高等学校旧蔵	IMNH0054	書庫、箱③
57	生物進化図						紙、軸装、手描、彩色	171.0×94.6cm	1			状態：本紙焼け・少し汚れ	第四高等学校旧蔵 (推測)	IMNH0055	書庫、箱③
58	単子葉花式図						紙、軸装、手描	116.6×86.2cm	1	「第四高等学校図書」、「四高図書」	「11門52類580号」	状態：八双継目少し破れ、本紙少し焼け	第四高等学校旧蔵	IMNH0056	書庫、箱②
59	肥料配合図						紙、軸装、手描、彩色	93.6×86.7cm	1	「第四高等学校図書」		状態：八双継目少し破れ	第四高等学校旧蔵	IMNH0057	書庫、箱②
60	地質学説明図 Inverted Folds				受入：明治38 (1905)年2月1日		紙、軸装、手描	109.5×66.4cm	1	「第四高等学校図書」、「明治廿八年二月一日第四高等学校図書室」	「11門62類321号」	状態：八双継目・天破れ、吊下不可	第四高等学校旧蔵	IMNH0058	書庫、箱⑤
61	地衣 Lichen						紙、軸装、手描	109.8×77.5cm	1	「第四高等学校図書」	「11門52類509号」	状態：八双継目少し破損、吊下注意、本紙焼け、天汚れ大	第四高等学校旧蔵	IMNH0059	書庫、箱④
62	羊歯之扁平体						紙、軸装、手描	105.5×74.7cm	1	「第四高等学校図書」	「11門52類525号」	状態：八双継目少し破損、天少し破れ、地やや破れ、本紙少し焼け・シミ	第四高等学校旧蔵	IMNH0060	書庫、箱④
63	乳管						紙、軸装、手描	106.5×76.7cm	1	「第四高等学校図書」	「11門52類528号」	状態：八双継目破損、吊下注意、本紙・天継目や破れ、本紙焼け	第四高等学校旧蔵	IMNH0061	書庫、箱④
64	肺魚 (プロトブレウス、ケラトダス)				受入：大正元 (1912)年12月20日		紙、軸装、手描	57.1×88.1cm	1	「第四高等学校図書」、「大正元年十二月廿日第四高等学校図書課」	「11門42類704号」、「六門成類60号」	状態：本紙少しシミ	第四高等学校旧蔵	IMNH0062	書庫、箱③
65	金沢市水道幹線図 其ノ一						紙、軸装、印刷	64.8×39.1cm	1	「理化郷土 第三九五号 共式冊ノ一」、「石川県師範学校郷土館之印」	「郷土資料 自然部 掛図No.79」、「確認済 教育学部 208」	状態：良	石川県師範学校旧蔵	IMNH0063	書庫、箱①

通し番号	タイトル	作成者 1	作成者 2	作成者 3	年代 1	年代 2	形態	寸法	点数	印	ラベル	状態	由来	管理番号・請求番号	収蔵場所
66	金沢市水道幹線図 其ノ二					内容：昭和初年	紙、軸装、印刷	49.0×75.6 cm	1	「理化郷土 第三九五号 共式冊」ノ二、「石川県師範学校郷土館之印」	「確認済 教育学部 209」	状態：天少し破れ	石川県師範学校旧蔵	IMNH0064	書庫、箱④
67	尾小屋鉱山製錬系統図						紙、軸装、青焼き	61.5×38.9 cm	1	「理化郷土 第三八〇号 共式冊」。「石川県師範学校」、「石川県師範学校郷土館之印」	「郷土資料 自然部 掛図No.42」	状態：天地少しシミあり	石川県師範学校旧蔵	IMNH0065	書庫、箱①
68	金沢市気候グラフ (二)					内容：大正10(1921)年-大正14(1925)年観測	方眼紙、軸装、手描	177.9×46.0 cm	1	「地理郷土 第五六〇号 共廿三冊」。「石川県師範学校郷土館之印」	「郷土資料 自然部 掛図No.15」	状態：八双縦目少し破れ、本紙少し焼け・折目あり	石川県師範学校旧蔵	IMNH0066	書庫、箱①
69	石川県等温線図及降水量分布図					内容：大正11(1922)年-大正13(1924)年観測	紙、軸装、手描	155.6×35.0 cm	1	「地理郷土 第五六〇号 共廿三冊」。「石川県師範学校郷土館之印」	「郷土資料 自然部 掛図No.16」	状態：八双縦目少し破れ、本紙やや焼け・折目・破れ・虫喰少々あり	石川県師範学校旧蔵	IMNH0067	書庫、箱①
70	石川県電信普及状況					内容：昭和元年(1926)年-昭和5(1930)年	紙、軸装、手描、彩色	104.5×70.2 cm (54.7×35.6 cm)	1	「地理 第 号 共冊」。「石川県師範学校」	「分類：産業 番号：掛図105 石川県師範学校郷土館」、「確認済 教育学部 []6」	状態：良	石川県師範学校旧蔵	IMNH0068	書庫、箱⑤
71	石川県内発電所及変電所之図						紙、軸装、手描、彩色	102.2×74.7 cm	1		「分類：産業 番号：掛図109 石川県師範学校郷土館」、「確認済 教育学部 217」	状態：本紙少し破れ	石川県師範学校旧蔵	IMNH0069	書庫、箱④
72	石川平野ニ於ケル灌漑用水涌泉ノ分布図					内容：昭和5(1930)年調査	紙、軸装、手描	66.0×78.9 cm	1	「地理 第五三七号 共二五冊」。「石川県師範学校」、「石川県師範学校郷土館之印」	「郷土資料 自然部 掛図No.27」	状態：八双縦目破損、ガムテープ修復跡、本紙焼け、下部・地や破損、軸頭1つ紛失	石川県師範学校旧蔵	IMNH0070	書庫、箱④
73	石川県ニ産スル醤油レッテル集						紙、軸装、手作り	168.2×85.2 cm	1		「分類：産業 番号：掛図 石川県師範学校郷土館」	状態：天やや破損、吊下注意、本紙焼け・折目大	石川県師範学校旧蔵	IMNH0071	書庫、箱③
74	本県出稼漁業分布及種別	作成：3/2 加藤孝義				内容：昭和5(1930)年	紙、軸装、手描、彩色	155.3×56.1 cm	1		「郷土資料 文化部 掛図No.」、 「確認済 教育学部 3 []」	状態：掛緒はビニールテープ、本紙少し汚れ	石川県師範学校旧蔵 (推測)	IMNH0072	書庫、箱⑤
75	石川県電気軌道					内容：大正14(1925)年-昭和4(1929)年	紙、軸装、手描、彩色	130.0×68.7 cm	1	「理化 第三七八号 共六冊」。「石川県師範学校」	「郷土資料 自然部 掛図No.52」、「確認済 教育学部 28」	状態：本紙やや焼け、天少し破れ	石川県師範学校旧蔵	IMNH0073	書庫、箱④
76	石川県工場用原動機					内容：昭和元(1926)年-昭和4(1929)年	紙、軸装、手描、彩色	131.0×69.1 cm	1	「石川県師範学校」物理 第三七八号 共六冊、「石川県師範学校郷土館之印」	「分類：産業 番号：掛図81 石川県師範学校郷土館」、「確認済 教育学部 []」	状態：八双縦目少し破れ、掛緒破損、吊下不可、本紙少し焼け、軸木縦目少し破れあり	石川県師範学校旧蔵	IMNH0074	書庫、箱①
77	手取川沿岸ニ於ケル水力発電所分布図						紙、軸装、手描	105.5×78.2 cm	1	「地理 第五三七号 共二五冊」。「石川県師範学校」、「石川県師範学校郷土館之印」	「郷土資料 自然部 掛図No.49」、「確認済 教育学部 157」	状態：八双縦目少し破れ、本紙やや焼け	石川県師範学校旧蔵	IMNH0075	書庫、箱①
78	石川県ニ於ケル主要工場分布図					内容：昭和5(1930)年	紙、軸装、手描	93.0×60.1 cm	1		「確認済 教育学部 144」	状態：掛緒破損、吊下不可、軸頭1つ紛失	石川県師範学校旧蔵 (推測)	IMNH0076	書庫、箱⑤
79	手取川沿岸ニ於ケル河岸段丘ノ分布図 (昭和四年十一月調)					内容：昭和4(1929)年11月調	紙、軸装、手描	78.5×54.2 cm	1	「地理 第五三七号 共二五冊」。「石川県師範学校」、「石川県師範学校郷土館之印」	「郷土資料 自然部 掛図No.24」	状態：天少し破れ、本紙焼け	石川県師範学校旧蔵	IMNH0077	書庫、箱⑤
80	金沢市ニ於ケル官衛学校兵營寺院工場等ノ分布図						紙、軸装、手描	105.8×78.5 cm	1	「地理 第五三七号 共二五冊」。「石川県師範学校」、「石川県師範学校郷土館之印」	「郷土資料 文化部 掛図No.52」、「確認済 教育学部 155」	状態：八双縦目少し破れ、本紙焼け	石川県師範学校旧蔵	IMNH0078	書庫、箱④
81	石川県工産物分布図					内容：昭和4(1929)年-昭和5(1930)年	紙、軸装、手描	157.4×67.2 cm	1	「地理郷土 第五六〇号 共廿三冊」。「石川県師範学校郷土館之印」	「郷土資料 自然部 掛図No.72」、「確認済 教育学部 []」	状態：八双縦目破れ、吊下注意、本誌焼け	石川県師範学校旧蔵	IMNH0079	書庫、箱⑤
82	石川県人出稼先及職業別図	作成：石川県師範学校				内容：昭和5(1930)年	紙、軸装、手描	45.1×59.4 cm	1	「地理郷土 第五六〇号(B) 共廿三冊(ノ附録)」、「石川県師範学校郷土館之印」	「郷土資料 文化部 掛図No.」、「確認済 教育学部 186」	状態：本紙少し焼け	石川県師範学校旧蔵	IMNH0080	書庫、箱⑤
83	石川県林産物分布図					内容：昭和4(1929)年	紙、軸装、手描	157.3×66.8 cm	1	「地理郷土 第五六〇号 共廿三冊」。「石川県師範学校郷土館之印」	「郷土資料 自然部 掛図No.70」、「確認済 教育学部 132」	状態：天少し破れ、本紙少し焼け・折目あり	石川県師範学校旧蔵	IMNH0081	書庫、箱①
84	金沢市ニ於ケル積雪量	作成：金沢測候所				受入：昭和13(1938)年-昭和10(1935)年	紙、軸装、印刷	114.0×51.5 cm	1	「石川県師範学校郷土館之印」。「石川県師範学校」	「確認済 教育学部 1 []」	状態：軸頭1つ紛失、本紙少し焼け	石川県師範学校旧蔵	IMNH0082	書庫、箱⑤

通し番号	タイトル	作成者1	作成者2	作成者3	年代1	年代2	形態	寸法	点数	印	ラベル	状態	由来	管理番号・請求番号	収蔵場所
85	石川県蚕糸類生産額	考案：五学年 井端正栄			作成：昭和6 (1931)年1月	内容：昭和4 (1929)年	紙、軸装、手描、彩色	134.2×63.8cm	1	「農業 第二六七号 共一冊」、石川県師範学校郷土館、「石川県師範学校郷土館之印」	「分類：産業 番号：掛図99 石川県師範学校郷土館」、「確認済 教育学部 24」	状態：良	石川県師範学校旧蔵	IMNH0083	書庫、箱⑤
86	石川県林産額	考案：五学年 中村信次			作成：昭和6 (1931)年1月	内容：昭和4 (1929)年	紙、軸装、手描、彩色	134.0×64.0cm	1	「農業 第二八二号 共一冊」、石川県師範学校郷土館、「石川県師範学校郷土館之印」	「分類：産業 番号：掛図105 石川県師範学校郷土館」、「確認済 教育学部 [] 6」	状態：良	石川県師範学校旧蔵	IMNH0084	書庫、箱⑤
87	石川県工芸農産物	考案：五学年 小浦治義			作成：昭和6 (1931)年1月	内容：昭和4 (1929)年	紙、軸装、手描、彩色	134.0×63.8cm	1	「石川県師範学校第二、農業 第二六九号 共二冊」、石川県師範学校郷土館之印」	「郷土資料 自然部 掛図No.75」、「確認済 教育学部 22」	状態：少し汚れあり	石川県師範学校旧蔵	IMNH0085	書庫、箱①
88	石川県主要物産分布図	作成：石川県師範学校				内容：昭和元 (1926)年	紙、軸装、手描、彩色	外寸：174.6×103.0cm	1	「石川県師範学校郷土館之印」	「郷土資料 文化部 掛図No.」、確認済 教育学部 227」	状態：掛箱・巻緒破損、吊下不可、上部石端少し破欠、上部少し破欠・セロテープ補修跡、全体シミ・焼け・汚れ	石川県師範学校旧蔵	IMNH0086	書庫、箱②上
89	石川県ニ於ケル農産水産工業品レップル集						紙、軸装、手作り	169.8×85.2cm	1		「分類：産業 番号：掛図96 石川県師範学校郷土館」	状態：八双雑目・天やや破損、端や破れ、本紙やや焼け・折り目大	石川県師範学校旧蔵	IMNH0087	書庫、箱③
90	石川県土性図 (加賀之部)	作製：二部生 野口嘉雄			作製：昭和6 (1931)年3月		紙、軸装、手描、彩色	158.5×107.5cm	1	「農業 第二八六号 共二冊」、石川県師範学校郷土館、「石川県師範学校郷土館之印」	「郷土資料 自然部 掛図No.23」	状態：本紙焼け、天少し破れ	石川県師範学校旧蔵	IMNH0088	書庫、箱②上
91	石川県土性図 (能登)	作製：二部生 野口嘉雄			作製：昭和6 (1931)年3月		紙、軸装、手描、彩色	207.1×97.3cm	1	「農業 第二八六号 共二冊」、石川県師範学校郷土館、「石川県師範学校郷土館之印」	「郷土資料 自然部 掛図No.22」	状態：本紙焼け、八双雑目少し破れ	石川県師範学校旧蔵	IMNH0089	書庫、箱③
92	金沢市グラフ 其の二 人口、町家、絹織、旅館					内容：昭和6 (1931)年	紙、軸装、手描	126.2×85.0cm	1	「石川県女子師範学校 [] 地理 一八五号 三」、「石川県師範学校郷土館之印」	「石川県女子師範学校 [] 地理 一八五号 三」、「確認済 教育学部 160」	状態：本紙焼け、内題部分割かれ	石川県師範学校旧蔵	IMNH0090	書庫、箱③
93	鎌倉古今図	校閲：東京高等師範学校教授斎藤斐章	著者：東京女子師範学校教諭日高佐七、東京府立第二高等女学校教諭藤原惣太郎	発行所：東京市小石川区大塚仲町36番地 明治出版協会、印刷所：東京市神田区東松本下町16番地 小柴英待	発行：明治45 (1912)年6月15日、明治45 (1912)年7月1日再版	印刷：明治45 (1912)年6月12日、印刷	紙、軸装、印刷	計測不能×101.9cm	1	「歴史 第四八四号 共二〇冊」	「確認済 教育学部183」	状態：破損大、八双割られ、吊下不可	石川県師範学校旧蔵	IMNH0091	書庫、箱②上
94	新周期表	著者：大阪大学教授植田龍太郎 (1903-1962)	発行兼発売所：大阪市阿倍野区南町東5丁目20 株式会社大阪集画堂 代表者西村重太郎	印刷者：大阪市阿倍野区阪南町東5丁目20 集画堂印刷株式会社 代表者西村重太郎	発行：昭和33 (1958)年4月5日第3版	印刷：昭和33 (1958)年4月1日	紙、印刷、軸装	76.5×108.3cm	1			状態：やや焼け、左端少し汚れ	金沢大学旧蔵	IMNH0093	書庫、箱②上
95	大日本帝国加賀能登国土性図	調査員：農商務技師武補農学士三成文一郎、農商務省備前プロフェスソル、マキスカ、製図：農商務技師若林平三郎	印刷者：東京日本橋区吹屋町6番地 吉妻健三郎、発売所：東京日本橋区吹屋町6番地 東陽堂	発行：明治25 (1892)年12月13日	印刷：明治25 (1892)年11月30日	紙、印刷、軸装	174.8×114.7cm	1		「石川県尋常師範学校」		状態：本紙上部破欠・焼け・シミ、折り目より破れ、天破欠、八双雑目や破損 軸木具1つ欠	石川県尋常師範学校旧蔵	IMNH0094	書庫、箱②上
96	石川県工業物産額				内容：昭和4 (1929)年		紙、軸装、手描、彩色	129.7×68.5cm	1	「物理 第三七八号 共六冊」、石川県師範学校郷土館、「石川県師範学校郷土館之印」	「分類：産業 番号：掛図103 石川県師範学校郷土館」、「確認済 教育学部 204」	状態：軸頭1つ紛失、下部端少し破損、本紙少し汚れ	石川県師範学校旧蔵	IMNH0095	書庫、箱番号無
97	尾小屋鉱山選鉱系図						紙、軸装、青焼き	50.6×58.0cm	1	「理化郷土 第三八一号 共老冊」、石川県師範学校郷土館、「石川県師範学校郷土館之印」	「確認済 教育学部 [] 6」	状態：八双雑目天少し破れ、軸頭1つ紛失	石川県師範学校旧蔵	IMNH0096	書庫、箱番号無
98	石川県電灯供給状況						紙、軸装、手描、彩色	129.8×68.3cm	1	「物理 第三七八号 共六冊」、石川県師範学校郷土館」	「郷土資料 自然部 掛図No.51」、「確認済 教育学部 203」	状態：天少し破れ、本紙やや焼け・シミ	石川県師範学校旧蔵	IMNH0097	書庫、箱番号無
99	石川県石炭瓦斯事業				内容：昭和4 (1929)年		紙、軸装、手描、彩色	130.4×68.4cm	1	「物理 第三七八号 共六冊」、石川県師範学校郷土館、「石川県師範学校郷土館之印」	「分類：産業 番号：掛図82 石川県師範学校郷土館」、「確認済 教育学部 202」	状態：本紙やや焼け、軸頭1つ紛失	石川県師範学校旧蔵	IMNH0098	書庫、箱番号無
100	石川県電灯電力配給区域図						紙、軸装、手描、彩色	92.7×67.6cm	1	「理化郷土 第三八七号 共老冊」、石川県師範学校郷土館之印」	「郷土資料 自然部 掛図No.50」、「確認済 教育学部 27」	状態：本紙少し焼け・汚れ	石川県師範学校旧蔵	IMNH0099	書庫、箱番号無

通し番号	タイトル	作成者1	作成者2	作成者3	年代1	年代2	形態	寸法	点数	印	ラベル	状態	由来	管理番号・請求番号	収蔵場所
101	石川県電話普及状況					内容：昭和5 (1930)年	紙、軸装、手描、彩色	103.7×71.4cm	1	「理化郷土 第三九二号 共巻一冊」、(石川県師範学校郷土館之印)	「分類：産業 番号：掛図106 石川県師範学校郷土館」、(「確認済教育学部 30」)	状態：軸頭1つ紛失、本紙少しシミ	石川県師範学校旧蔵	IMNH0100	書庫、箱番号無
102	北陸三県電力使用状況					内容：昭和3 (1928)年	紙、軸装、手描、彩色	130.2×68.9cm	1	「物理 第三七八号 共六冊」、(石川県師範学校郷土館之印)	「分類：産業 番号：掛図80 石川県師範学校郷土館」、(「確認済教育学部 205」)	状態：八双綴目少し破れ、本紙少し焼け・シミ・汚れ	石川県師範学校旧蔵	IMNH0101	書庫、箱番号無
103	手取川沿岸ニ於ケル平年ノ最大深雪量						紙、軸装、手描	106.3×45.9cm	1	「地理 第五三七号 共二五冊」、(石川県師範学校郷土館之印)	「郷土資料 自然部 掛図No.13」	状態：本紙焼け	石川県師範学校旧蔵	IMNH0102	書庫、箱番号無
104	木炭・薪炭・馬用材・桐材・鶏						紙、軸装、手描	151.5×65.6cm	1	「地理 郷土研究施設覚」、(石川県師範学校郷土館之印)	「確認済 教育学部 142」	状態：天やヤシミ	石川県師範学校旧蔵	IMNH0103	書庫、箱番号無
105	石川県地理グラフ 石川県主要工場分布図	編集者：石川県地理学会代表者斎藤外二	発行者：金沢市片町56番地 株式会社宇都宮書店	印刷者：東京市神田区通神保町1株式会社三省堂代表者亀井寅雄	発行：昭和6 (1931)年12月29日	印刷：昭和6 (1931)年12月25日	紙、印刷、軸装	107.3×66.4cm	1	「地理 郷土 第五六一号 共五冊」、(石川県師範学校郷土館之印)	「地理郷土 第五六一号 共五冊」、(「郷土資料 文化部 掛図No.」)、(「確認済教育学部 123」)	状態：天本紙綴目少し破れ、本紙焼け・端シミ、掛緒破損、吊下不可	石川県師範学校旧蔵	IMNH0104	書庫、箱番号無
106	石川県工産物分布図					内容：昭和4 (1929)年	紙、軸装、手描	157.0×67.4cm	1	「地理郷土 第五六〇号 共廿三冊」、(石川県師範学校郷土館之印)	「郷土資料 自然部 掛図No.73」、(「確認済 教育学部 127」)	状態：本紙やや焼け・少し破れ、折り目大	石川県師範学校旧蔵	IMNH0105	書庫、箱番号無
107	石川県ノ地理区						紙、軸装、手描	93.3×47.8cm	1	「地理郷土 第五六〇号 共廿三冊」、(石川県師範学校郷土館之印)	「郷土資料 文化部 掛図No.」	状態：本紙少し焼け	石川県師範学校旧蔵	IMNH0106	書庫、箱番号無
108	石川県地形説明図						紙、軸装、手描	95.1×65.3cm	1	「地理郷土 第五六〇号 共廿三冊」、(石川県師範学校郷土館之印)	「郷土資料 自然部 掛図No.25」	状態：本紙綴目少し破損	石川県師範学校旧蔵	IMNH0107	書庫、箱番号無
109	石川県農・水・工産物一覽表					内容：昭和4 (1929)年	紙、軸装、手描	178.5×46.1cm	1	「地理郷土 第五六〇号 共廿三冊」、(石川県師範学校郷土館之印)	「郷土資料 自然部 掛図No.74」、(「確認済教育学部 2」)	状態：良	石川県師範学校旧蔵	IMNH0108	書庫、箱番号無
110	白山附近島敷園 (原簿ニハ白山登案内)						紙、軸装、手描、彩色	106.2×77.2cm	1	「体操郷土 第二一五号 共老冊」、(石川県師範学校郷土館之印)		状態：破損大、軸木紛失、掛緒破損、ガムテープ補修跡、吊下不可	石川県師範学校旧蔵	IMNH0109	書庫、箱番号無
111	鶴来地形図						紙、軸装、写	56.2×69.2cm	1	「石川県師範学校郷土館之印」、[]		状態：八双綴目破損、吊下不可、軸綴目少し破損、本紙焼け	石川県師範学校旧蔵	IMNH0110	書庫、箱番号無
112	七尾セメント株式会社七尾工場製造工程図						紙、軸装、手描、彩色	163.4×77.4cm	1	「理化郷土 第三八四号 共老冊」、(石川県師範学校郷土館之印)	「分類：産業 番号：掛図83 石川県師範学校郷土館」、(「確認済教育学部 207」)	状態：天少し破れ、本紙焼け	石川県師範学校旧蔵	IMNH0113	書庫、箱④
113	帝国書院刊新選大地図写				内容：昭和15 (1940)年現在		紙、一枚、手描、彩色	寸法：79.6×102.6cm	1			状態：やや破損、セロテープ補修跡、焼け、吊下不可、台紙無し	金沢大学旧蔵	IMNH0119	書庫、箱(番号無)
114	The Agli theologica school	第五学年二組松村英明					紙、軸装、手描、彩色	寸法：73.2×59.3cm	1			状態：本紙少し焼け・破れ	石川県師範学校旧蔵(推測)	IMNH0120	書庫、箱(番号無)
115	本邦岩石図 全拾枚 ①	著者：岩崎重三(1869-1941)	発行者：東京市日本橋区大伝馬町2丁目16番地内田浅、発行者：東京市日本橋区大伝馬町2丁目内田老鶴園	印刷者：東京市麹町区本原定次部、印刷所：小林印刷所	発行：明治44 (1911)年2月4日	印刷：明治44 (1911)年2月1日	紙、軸装、印刷	寸法：76.5×54.0cm	1	「石川県師範学校之印」、(「博物 第二七六号 共一〇冊」)		状態：八双綴・外れ、吊下不可、軸紛失、シミ・汚れ大、破損大	石川県師範学校旧蔵	IMNH0121-01	書庫、箱(番号無)
116	本邦岩石図 全拾枚 ②	著者：岩崎重三(1869-1941)	発行者：東京市日本橋区大伝馬町2丁目16番地内田浅、発行者：東京市日本橋区大伝馬町2丁目内田老鶴園	印刷者：東京市麹町区本原定次部、印刷所：小林印刷所	発行：明治44 (1911)年2月4日	印刷：明治44 (1911)年2月1日	紙、軸装、印刷	寸法：78.0×54.0cm	1	「石川県師範学校之印」、(「博物 第二七六号 共一〇冊」)		状態：八双綴・外れ、吊下不可、シミ・汚れ大、破損大	石川県師範学校旧蔵	IMNH0121-02	書庫、箱(番号無)
117	本邦岩石図 全拾枚 ③	著者：岩崎重三(1869-1941)	発行者：東京市日本橋区大伝馬町2丁目16番地内田浅、発行者：東京市日本橋区大伝馬町2丁目内田老鶴園	印刷者：東京市麹町区本原定次部、印刷所：小林印刷所	発行：明治44 (1911)年2月4日	印刷：明治44 (1911)年2月1日	紙、軸装、印刷	寸法：79.0×54.0cm	1	「石川県師範学校之印」、(「博物 第二七六号 共一〇冊」)		状態：八双綴・外れ、吊下不可、シミ・汚れ大、破損大	石川県師範学校旧蔵	IMNH0121-03	書庫、箱(番号無)

通し番号	タイトル	作成者1	作成者2	作成者3	年代1	年代2	形態	寸法	点数	印	ラベル	状態	由来	管理番号・請求番号	収蔵場所
118	本邦岩石図 全拾枚 ④	著者：岩崎重三(1869-1941)	発行者：東京市日本橋区大伝馬町2丁目16番地内田茂、発行所：東京市日本橋区大伝馬町2丁目内田老鶴園	印刷者：東京市麹町区隼町21番地本原定次部、印刷所：小林印刷所	発行：明治44(1911)年2月4日	印刷：明治44(1911)年2月1日	紙、軸装、印刷	寸法：78.8×54.0cm	1	「石川県師範学校之印」、「博物 第二七六号 共一〇冊」	「石川県師範学校 標本」	状態：八双紛失、吊下不可、シミ・汚れ大、破損大	石川県師範学校旧蔵	IMNH0121-04	書庫、箱(番号無)
119	本邦岩石図 全拾枚 ⑤	著者：岩崎重三(1869-1941)	発行者：東京市日本橋区大伝馬町2丁目16番地内田茂、発行所：東京市日本橋区大伝馬町2丁目内田老鶴園	印刷者：東京市麹町区隼町21番地本原定次部、印刷所：小林印刷所	発行：明治44(1911)年2月4日	印刷：明治44(1911)年2月1日	紙、軸装、印刷	寸法：78.5×54.0cm	1	「石川県師範学校之印」、「博物 第二七六号 共一〇冊」	「石川県師範学校 標本」	状態：八双紛失、吊下不可、シミ・汚れ大、破損大	石川県師範学校旧蔵	IMNH0121-05	書庫、箱(番号無)
120	本邦岩石図 全拾枚 ⑥	著者：岩崎重三(1869-1941)	発行者：東京市日本橋区大伝馬町2丁目16番地内田茂、発行所：東京市日本橋区大伝馬町2丁目内田老鶴園	印刷者：東京市麹町区隼町21番地本原定次部、印刷所：小林印刷所	発行：明治44(1911)年2月4日	印刷：明治44(1911)年2月1日	紙、軸装、印刷	寸法：79.5×54.0cm	1	「石川県師範学校之印」、「博物 第二七六号 共一〇冊」	「石川県師範学校 標本」	状態：八双紛失、吊下不可、シミ・汚れ大、破損大	石川県師範学校旧蔵	IMNH0121-06	書庫、箱(番号無)
121	本邦岩石図 全拾枚 ⑦	著者：岩崎重三(1869-1941)	発行者：東京市日本橋区大伝馬町2丁目16番地内田茂、発行所：東京市日本橋区大伝馬町2丁目内田老鶴園	印刷者：東京市麹町区隼町21番地本原定次部、印刷所：小林印刷所	発行：明治44(1911)年2月4日	印刷：明治44(1911)年2月1日	紙、軸装、印刷	寸法：80.2×54.2cm	1	「石川県師範学校之印」、「博物 第二七六号 共一〇冊」	「石川県師範学校 標本」	状態：八双紛失、吊下不可、シミ・汚れ大、破損大	石川県師範学校旧蔵	IMNH0121-07	書庫、箱(番号無)
122	本邦岩石図 全拾枚 ⑧	著者：岩崎重三(1869-1941)	発行者：東京市日本橋区大伝馬町2丁目16番地内田茂、発行所：東京市日本橋区大伝馬町2丁目内田老鶴園	印刷者：東京市麹町区隼町21番地本原定次部、印刷所：小林印刷所	発行：明治44(1911)年2月4日	印刷：明治44(1911)年2月1日	紙、軸装、印刷	寸法：78.0×54.0cm	1	「石川県師範学校之印」、「博物 第二七六号 共一〇冊」	「石川県師範学校 標本」	状態：八双・軸紛失、吊下不可、シミ・汚れ大、破損大	石川県師範学校旧蔵	IMNH0121-08	書庫、箱(番号無)
123	本邦岩石図 全拾枚 ⑨	著者：岩崎重三(1869-1941)	発行者：東京市日本橋区大伝馬町2丁目16番地内田茂、発行所：東京市日本橋区大伝馬町2丁目内田老鶴園	印刷者：東京市麹町区隼町21番地本原定次部、印刷所：小林印刷所	発行：明治44(1911)年2月4日	印刷：明治44(1911)年2月1日	紙、軸装、印刷	寸法：79.0×54.0cm	1	「石川県師範学校之印」、「博物 第二七六号 共一〇冊」	「石川県師範学校 標本」	状態：八双・軸紛失、吊下不可、シミ・汚れ大、破損大	石川県師範学校旧蔵	IMNH0121-09	書庫、箱(番号無)
124	本邦岩石図 全拾枚 ⑩	著者：岩崎重三(1869-1941)	発行者：東京市日本橋区大伝馬町2丁目16番地内田茂、発行所：東京市日本橋区大伝馬町2丁目内田老鶴園	印刷者：東京市麹町区隼町21番地本原定次部、印刷所：小林印刷所	発行：明治44(1911)年2月4日	印刷：明治44(1911)年2月1日	紙、軸装、印刷	寸法：79.7×54.0cm	1	「石川県師範学校之印」、「博物 第二七六号 共一〇冊」	「石川県師範学校 標本」	状態：八双紛失、吊下不可、シミ・汚れ大、破損大	石川県師範学校旧蔵	IMNH0121-10	書庫、箱(番号無)
125	標式火山伊国ベシピアス山之図	編著者：中等教育教授法研究会 代表者：東京市牛込区市ヶ谷砂土原町3丁目4番地浦部庸松	発行者：東京市牛込区市ヶ谷砂土原町3丁目4番地浦部庸松	印刷者：東京市麹町区隼町21番地本原定次部、印刷所：小林印刷所	発行：明治34(1901)年5月20日	印刷：明治34(1901)年5月17日	紙、軸装、印刷	寸法：63.0×44.8cm	1			状態：破損大、吊下不可、本紙中央より2つに破れる	金沢大学旧蔵	IMNH0122	書庫、箱①
126	日本地理グラフ第一輯 年平均湿度図・年平均日照図(非公開)	著者：島根県女子師範学校教諭山本熊太郎	発行兼印刷者：松江市等町205番地ノ3松江印刷株式会社				紙、一枚、印刷	寸法：79.0×54.4cm	1	「石川県女子師範学校印」、 「石川県女子師範 名称：地理番号：第一八〇号 員数：一六編ノ内第一」		状態：下端少し破れ・焼け、吊下不可、台紙無し	石川県女子師範学校旧蔵	IMNH0123	書庫、箱③上